

INDEX

- 01 支部活動記録①都市計画講演会・シンポジウム
- 07 支部活動記録②都市計画フィールドワーク・ワークショップ
- 12 支部活動記録③国際交流活動
- 16 支部活動記録④研究発表会
- 28 支部活動記録⑤支部だより
- 38 支部活動記録⑥特別委員会「大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承」
- 39 この10年の関西の都市計画トピックス(分野別年表)

資料－1 支部活動記録

①都市計画講演会・シンポジウム

2011年度

◇第1回都市計画講演会 東日本大震災被災自治体への派遣者報告会

日時 : 2011年5月9日(月) 15:30~17:30
 場所 : 大阪市立大学文化交流センター大セミナー室
 報告1 : 「東日本大震災被災状況 2011.3.27~30」
 兵庫県建築士事務所協会 上原 正裕
 報告2 : 「岩手県派遣報告(関西広域連合・岩手県事務所 H23.4.1~22)」
 大阪府都市整備部総合計画課 辻井 裕
 報告3 : 「名取市閉上地区の復興計画のたたき台提案」
 神戸まちづくりセンター 中山 久憲
 報告4 : 「釜石市」
 兵庫県県土整備部まちづくり局都市計画課 難波 健
 参加者 : 正会員 34、賛助会員 3、非会員 7 計 44人

◇第2回都市計画シンポジウム 「セクション3 地域と大学の連携を考える-持続的に関わり続ける大学の姿」

日時 : 2011年5月28日(土) 14:00~17:30
 場所 : 大阪市立大学文化交流センター
 基調講演 : TAFS 佐治スタジオ(兵庫県丹波市)での取り組みについて
 関西大学環境都市工学部 准教授 岡 絵理子
 事例報告 : 大阪市立大学大学院工学研究科 助教 佐久間康富
 (株)地域計画建築研究所 西村 創
 神戸市都市計画総局都市整備課 主査 平岩 正行
 コーディネーター : 関西大学 岡 絵理子
 パネリスト : 事例報告者
 参加者 : 正会員 12、賛助会員 1、非会員 17 計 30人

◇第3回都市計画シンポジウム

「風土と共生する地域づくり-地域らしい建築の保全活用と新しいライフスタイルの創造」

日時 : 2012年1月29日(土) 13:30~16:30
 場所 : 丹南健康福祉センター
 基調講演 : ノオトが目指す「歴史文化・生活文化のまちづくり」
 一般社団法人ノオト代表理事・流通科学大学 教授 金野 幸雄
 コーディネーター : 静岡文化芸術大学 教授 根本 敏行
 パネリスト : 町家倶楽部ネットワーク事務局長 小針 剛
 建築家・NPO 町並み屋並み研究所 才本 謙二
 茅葺職人・淡河かやぶき屋根保存会 相良 育弥
 木材コーディネーター・NPO サウンドゥス 能口 秀一
 明石工業高等専門学校 教授 八木 雅夫
 参加者 : 正会員 10、賛助会員 1、非会員 13 計 24人

2012年度

◇震災シンポジウム 「南海トラフ地震に備える ~過去・現在・未来~」

日時 : 2012年12月8日(土) 14:00~17:00
 場所 : キャンパスポート大阪 ルームD.E
 講演 : 「濱口梧陵「稲むらの火」に学ぶ過去の教訓」
 稲むらの火の館・語り部サークル会長 崎山光一
 「コミュニティにおける南海トラフ地震対策の現状」
 和歌山大学防災研究教育センター 特任准教授 照本清峰
 「南海トラフ地震の津波シミュレーションについて」
 京都大学防災研究所巨大災害研究センター 助教 鈴木 進吾
 コーディネーター : 小浦 久子(大阪大学)
 参加者 : 19名

◇連続座談会1 「移動を保障する仕組みづくりを考える ~人口減少時代に適した交通インフラとそれを支える仕組み」

日時 : 2012年11月11日(土) 13:30~16:30
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター 第2研修室
 報告1 : 「公共交通の民営化を巡る諸課題」

社会システム総合研究所代表取締役 西田 純二
 報告2 : 「2010年の近畿圏パーソントリップ調査速報値から見えてきたこと」
 京都大学大学院工学研究科・医学研究科特定 教授 土井 勉
 報告3 : 「需要削減時代における官民の役割分担のあり方」
 関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人
 参加者 : 正会員 13、賛助会員 3、非会員 7 計 23人

◇連続座談会2 「観光都市のブランディングによる経済効果と公共投資」

日時 : 2012年12月15日(土) 16:00~18:00
 場所 : 安倍乃荘(大阪市阿倍野)
 報告1 : 「西成特区構想と天王寺あべののまちづくりの現場から」
 阪南大学国際観光学部 教授 松村 嘉久
 報告2 : 「都市ブランドと観光」
 朝大観光光コンベンション協会 総括部長 西迫 登
 報告3 : 「観光地域づくりの取組」
 近畿運輸局観光地域振興課 課長補佐 清水 俊博
 参加者 : 正会員 5、非会員 7 計 12人

◇連続座談会3 「持続可能な都市のかたち:コンパクトシティのコンセプト」

日時 : 2013年1月18日(金) 14:00~17:00
 場所 : キャンパスポート大阪 ルームD
 報告 : 「持続可能な都市のかたち-OECDコンパクトシティ政策の比較調査より」
 OECD Senior Policy Analyst 松本 忠
 コメント1 : 神戸市都市計画総局計画部計画課 土地利用係長 湯田慶昭
 コメント2 : 大阪大学大学院工学研究科 教授 下田吉之
 参加者 : 正会員 16 賛助会員 2 非会員 13 計 31人

2013年度

◇第1回都市計画シンポジウム 「事例に学ぶ手法論から都市づくりへ」

日時 : 2013年7月28日(日) 10時~12時
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター
 基調講演 : 「事例研究から都市工学へ~次世代にむけた都市哲学的メッセージ」
 池田 順一(榊あんどシステム)
 基調講演 : 「事例研究委員会の歴史」
 難波 健(兵庫県立福祉のまちづくり研究所)
 ディスカッション : 「これからのフィールドワークが担う役割と意義~事例研究委員会に学ぶ」
 パネリスト : 講演者
 上原 正裕(兵庫県住宅建築総合センター)
 正木 啓子(大阪ガス株式会社近畿圏部)
 堀口 浩司(株式会社地域計画建築研究所)
 田谷 孝壽(神戸市)
 コーディネーター : 樋口 清士(生駒市議会議員)
 参加者 : 正会員 13、非会員 9 計 22人

◇第2回都市計画シンポジウム 「人口減少時代のプランニング-持続可能な都市への再編」

日時 : 2013年12月6日(金)18時30分~20時30分
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター
 基調講演 : 「持続可能な都市への空間計画を考える」
 谷口 守(筑波大学大学院システム情報工学研究科)
 パネリスト : 講演者
 西田 純二(社会システム総合研究所)
 松村 嘉久(阪南大学国際観光学部)
 下田 吉之(大阪大学大学院工学研究科)
 コーディネーター : 弘本 由香里(大阪ガス・エネルギー文化研究所)
 参加者 : 正会員 15、賛助会員 2、非会員 21 計 44人

◇震災復興都市づくり特別委員会共催シンポジウム

「東日本大震災被災地の復興まちづくり支援の現状と課題 今後の復興まちづくり支援のあり方を考える」

日時 : 2014年1月25日(土)
 場所 : 大阪府立大学 I-site なんば セミナールーム
 報告 : 野崎 隆一(株式会社遊空間工房)
 小林 郁雄(株式会社コー・プラン)
 久坂 斗了(独立行政法人都市再生機構)
 パネリスト : 講演者
 コーディネーター : 福島 徹(兵庫県立大学)

参加者 : 会員 15、非会員 10 計 25 人

2014年度

- ◇第1回都市計画シンポジウム 「都市における局地的な大雨への備え」
- 日時 : 2014年7月23日(水) 13時30分～15時
 場所 : インテックス大阪5号館Bゾーン
 講演 : 「市街地の内水氾濫と地下空間浸水」
 石垣 泰輔(関西大学環境都市工学部)
 : 「大阪市の浸水対策と局地的集中豪雨への備え」
 上塚 哲彦(大阪市建設局下水道河川部事業計画担当)
 ディスカッション : 「都市内浸水への都市計画からのアプローチ」
 パネリスト : 石垣 泰輔(関西大学環境都市工学部)
 上塚 哲彦(大阪市建設局下水道河川部事業計画担当)
 小浦 久子(大阪大学大学院工学研究科)
- コーディネータ : 日田 利之(都市計画学会関西支部企画委員)
 参加者 : 正会員 13、非会員 33 計 46 人
 (日本下水道協会「下水道展'14大阪」に合わせて開催した)

- ◇第2回都市計画シンポジウム 「地域におけるストック・マネジメントによる持続可能な地域づくり」
- 日時 : 2014年12月12日(金)18時30分～20時30分
 場所 : グランフロント大阪ナレッジキャピタルカンファレンスルーム B08
 基調講演 : 「空き家の実態と縮退時代の建築ストック活用に関する政策動向」
 北 真夫(国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 住環境整備室)
 ディスカッション : 「建築ストックの活用マネジメントによる持続可能な地域づくり」
 パネリスト : 北 真夫(国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 住環境整備室)
 山本 寛(近畿日本鉄道 生活関連事業本部 不動産事業統括部)
 末村 巧(みんなの不動産)
 中原 信(神戸市 住宅都市局 住宅部 住宅政策課)
- コーディネータ : 小浦 久子(大阪大学大学院工学研究科)
 参加者 : 正会員 25、非会員 35 計 60 人

- ◇3支部(関西・中国四国・九州)連携シンポジウム 「南海トラフ巨大地震への備えを考える」高知シンポジウム
- 日時 : 2015年1月31日(土) 14時～17時
 場所 : 高知県立県民文化ホール 第6多目的室
 報告1 : 「高知における事前防災対策」
 竹崎 幸博(高知県危機管理部南海トラフ地震対策課)
 報告2 : 「大地震被災地(市町村)の復興計画」
 ・阪神淡路大震災 鳴海 邦碩(大阪大学名誉教授)
 ・東日本大震災 堀口 浩司(地域計画建築研究所)
 全体討論 : 「事前復興まちづくりにおける被災既存市街地整備の復興プラン」
 ・司会、解題 大谷 英人(高知工科大学)
 ・登壇講師を交えての討議
 竹崎 幸博(高知県危機管理部南海トラフ地震対策課)
 鳴海 邦碩(大阪大学名誉教授)
 堀口 浩司(地域計画建築研究所)
- 参加者 : 正会員 15、非会員 101 計 116 人

2015年度

- ◇第1回都市計画シンポジウム 「地域主体の特色あるまちづくりのその後 ～大阪・京都の事例を通して～」
- 日時 : 2015年10月7日(水) 18:30～20:30
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター(大阪駅前第2ビル5階第1研修室[ホール])
 講演 : 「大阪の歴史的都心「船場」のまちづくり【大阪市】」(2009年度受賞)
 谷口康彦(船場げんきの会副代表世話人)
 : 「歴史的景観の新門前通西之町におけるまちづくり【京都市】」(2005年度受賞)
 横山経治(西之町まちづくり協議会事務局長)
 : 「モノづくりのまち高井田・住工共生のまちづくり【東大阪市】」(2010年度受賞)
 川勝 親(高井田まちづくり協議会事務局長)
 ※受賞は関西まちづくり賞受賞年
- ディスカッション : 「まちづくりの継続性と発展性」
 パネリスト : 谷口康彦(船場げんきの会副代表世話人)
 横山経治(西之町まちづくり協議会事務局長)
 川勝 親(高井田まちづくり協議会事務局長)
- コーディネータ : 松中亮治(京都大学大学院工学研究科)
 内容 : 都市計画・まちづくり分野において行われた調査・研究・事業やまちづくり活動の中で、特に

都市計画の発展に資する特色ある成果について表彰する「関西まちづくり賞」の受賞地区の中から、地域が主体的、先導的に特色あるまちづくりを実践されている大阪・京都の複数の地区を取り上げて、受賞後数年を経た各事例の状況を講演いただき、地域のまちづくりの継続性や発展性、その課題などについてパネルディスカッションを行った。それぞれの地域毎に異なった組織の運営や継続するための工夫、困難さ、展望についてなどの意見が交わされた。

参加者 : 正会員 20人、非会員 33人 計 53人

2016年度

- ◇第1回都市計画講演会 「ウォーターフロント開発ー課題と提案～25年の軌跡と今後～」
- 日時 : 2016年10月3日(月)17:00～20:30
 場所 : 大阪南港 ATC ホール・コンベンションルーム2
 講演 : 「大阪ベイエリアの開発と将来」
 田中 利光(大阪市港湾局計画整備部長)
 : 「港町・神戸のウォーターフロント開発の経過と将来展望」
 若松 謙一(神戸市企画調整局地域政策・技術担当課長)
 : 「尼崎21世紀の森、淡路島にみる自然再生」
 小南 正雄(兵庫県県土整備部まちづくり局長)
 塚原 淳(兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課長)
 : 「生物相からみた大阪湾沿岸部の計画と管理」
 上浦木 昭春(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授)
 : 「1990年代前半の大阪湾エリアを振り返って」
 鳴海 邦碩(大阪大学名誉教授)
- 内容 : 関西支部は、平成3年10月3日に設立され、昨年で25周年を迎えた。25年前の第1回研究・交流会では、「ウォーターフロント開発ー課題と提案」と題して、臨海地域の開発が新たな局面を迎え、官・民の協調のもとに望ましい開発に向けてのさまざまな動きが展開されつつあることを踏まえて、ウォーターフロント開発の課題と新たな方向に関する意見交換が行われた。その後、25年、大阪湾を取り巻く臨海部は、産業構造の変化に伴い大きく変化してきている。その大阪湾の臨海部開発の25年の軌跡について5名の方々にご講演頂き、大阪にとつてのウォーターフロントの意味合いをもう一度考える必要があるという問題提起を受け、ウォーターフロント開発の課題と新たな方向について意見交換を行った。
- 参加者 : 正会員 29人、非会員 17人 計 46人

2017年度

- ◇講演会ならびにシンポジウム 都市の観光事情と都市の変化ー大阪と京都のインバウンドの動向を踏まえてー
- 日時 : 2018年1月9日(月)13:30～16:30
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター
 導入講演 : 「関西のインバウンドを踏まえた観光の状況」
 京都府立大学副学長 宗田好史教授
 講演 : 野口 和義(大阪観光局専務理事)
 : 野村 育郎(株式会社せのや取締役会長)
 : 牧澤 憲(京都市観光 MICE 推進室課長補佐)
 : 小野 雅世(綿善旅館若女将)
- 内容 : LCC の一般的な普及などにより海外からの観光客は着実に増えているものの、住宅地への観光客の往訪による影響、宿泊施設の急激な増加、ドラッグストアや免税店の増加など既存住民や街への変化・影響が出てきている。そこで、行政と事業者の二つの目線から、異なる観光戦略を持つ大阪・京都の二都市の事例を取り上げ、今後の関西の観光のあり方を考えた。
- 参加者 : 会員 34人、非会員 25人 計 59人

2018年度

- ◇第1回都市計画講演会 人口減少・高齢社会の地域課題を解く ～十津川村・和歌山市でのフィールドワークを経て～
- 日時 : 2018年12月20日(木)18:30～20:00
 場所 : 大阪市立総合生涯学習センター
 講演 : 「和歌山市でのフィールドワーク」を企画委員から発表
 : 「十津川村でのフィールドワーク」を企画委員から発表
 : 「大水害を契機とした十津川村の「新たな集落づくり」への取組み」
 乾 耕輔(奈良県十津川村施設課)
- 内容 : 水害からの復興と災害を契機とした新たな村づくりの取り組みを紹介して頂き、今後の地域計画や防災について考えた奈良県十津川村と、リノベーションによって事業化された店舗を案内して頂いた和歌山県和歌山市を対象としフィールドワークを2017年度に実施した。この両地区の取り組みには他地域でも直面する共通の地域課題を解くためのヒントがあるはずと

考え、十津川村からは担当者をお呼びし、フィールドワーク以降の内容も含め取り組みについて詳しく紹介頂き、この2地域でのフィールドワークから得られた知見を幅広く共有した。

参加者 : 29人

◇第1回都市計画シンポジウム 人口減少時代におけるインナーエリア問題の行方
～現状とその背景、既存対策の課題を考える～

日時 : 2019年3月19日(火) 18:30~20:00
場所 : 大阪工業大学梅田キャンパス
講演 : 「寝屋川市における取組み」
茂福 隆幸(アドバンス寝屋川マネジメント株式会社代表取締役)
「神戸市長田区駒ヶ林地区」
松原 永季(術スタヂオ・カタリスト代表取締役)
内容 : 関西における代表的なインナーエリアについて、アプローチの異なる寝屋川市と長田区駒ヶ林地区の2つの事例を通して、人口減少社会に対応していくために必要な方策について議論した。

参加者 : 40人

そこで今回、SDGs に関わる現在の都市計画分野における課題の共有とともに、将来の都市像や目標像のあり方、その実現に向けた取り組みについて、この分野における専門家から話題提供をいただき、都市計画分野の最前線で活動されているパネリストをお招きし、今後の都市計画の果たす役割や方向性について議論した。

参加者 : 82人(全員オンライン参加)

2019年度

◇第1回都市計画講演会 巨大災害にそなえるまちづくり ～南海トラフ巨大地震、台風・豪雨を迎え撃つ～

日時 : 2019年7月24日(水) 18:30~20:00
場所 : 立命館大学大阪梅田キャンパス
講演 : 「災害に先手を打ち迎え撃つためには ～南海トラフ地震が教える減災への対策のあり方～」
伊永 勉(一般社団法人ADI災害研究所 理事長)
「いのちを守る防災気象情報 ～あなたとあなたの大切な人を災害から守るために～」
片平 敦(一般社団法人ADI災害研究所 理事)
内容 : 我が国では、地震や豪雨などの甚大な被害をもたらす災害が相次いで発生しており、中でも南海トラフ巨大地震は今後30年の間に70~80%の確率で発生すると予想されている。災害は、人的被害のほか、エネルギー供給の停止や交通・物流ネットワークの分断などによって都市や地域全体の機能損失をもたらすため、喫緊の対策が求められている。本講演会では、伊永氏より、南海トラフ巨大地震や台風・集中豪雨等に関する最新の知見および、「自助」、「共助」、「公助」の役割分担を、片平氏より、防災気象情報の活用方法と自主的な行動の重要性について講演頂き、災害に備えての「減災」の考え方や防災対策に関する知見を共有した。

参加者 : 39人

2020年度

◇第1回都市計画講演会 まちの価値向上を目指し 地域資産を活かし・つなぐ

日時 : 2020年12月5日(土) 14:30 ~ 17:00
場所 : 関西大学梅田キャンパス 4階多目的室(オンライン併用)
基調講演 : 小山隆輝(丸順不動産株式会社 代表取締役)
人口減少や空き家対策が社会課題となっているなか、個別の空き家再生や不動産事業を超えて、まち全体の価値を向上する「エリアリノベーション」が取り組まれている。今回は、「上質な下町」をめざし、地域の暮らし目線でまちの価値向上を実践している大阪市阿倍野区昭和町周辺の取り組み事例に関する講演会を行った。

内容 : この講演会は、関西まちづくり賞授賞式と同時開催し、関西まちづくり賞受賞団体にも事例をご紹介いただくとともに、パネルディスカッションを行い、地域資産を活かし・つなぐまちづくりについて議論を深めた。

参加者 : 49名(オンライン参加47名・会場参加者2名)※まち賞受賞者等含まず

◇第1回都市計画シンポジウム SDGsと都市計画 関西での展開について

日時 : 2021年1月9日(土) 14時~17時
場所 : オンライン開催(大阪市立大学梅田サテライト文化交流ホールから配信)
基調講演 : 「今後の都市計画の方向性」
東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 浅見泰司教授
パネリスト : 浅見泰司(東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 教授)
川田 均(日本都市計画学会関西支部 支部長)
矢谷明也(舞鶴市 建設部長)
塚本貴昭(都市再生機構西日本支社 副支社長)
コーディネータ : 岡井 有佳(立命館大学 都市システム工学科 教授)
内容 : 2050年には7割の人口が都市に集中するという予測もあり、SDGsにある「誰一人 取り残さない」社会の実現をめざし、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組む上で、都市計画の果たす役割は今後、益々重要になりつつある。

②都市計画フィールドワーク・ワークショップ

2011年度

第1回都市計画フィールドワーク「まちの語り方」1 『OSAKA 旅めがね』にまなぶ

日時 : 2011年11月23日(祝)
 場所 : 大阪府立大学中之島サテライト2階講義室ほか
 旅めがねのツアープログラムの中から大正コース(川に囲まれた下町水辺の楽園ツアー)を
 内容 : 実際に体験し、第2部で研究セミナーを実施し、プログラムの作り方・運営のしくみを通じて都
 市との新たなつきあい方・つかい方について意見交換を行った。
 参加者 : 14人

学生と社会人の交流会「おおさかの顔を語る—御堂筋の開発とまちづくり」

日時 : 2011年12月10日(土)
 話題提供 : 御堂筋の今と昔 嘉名 光市(大阪市立大学大学院)
 : 御堂筋の景観とこれまで 有信 博孝(大阪市計画調整局)
 : 淀屋橋 odona の開発の全貌 富田 耕平(独立行政法人都市再生機構)
 : 淀屋橋 odona の設計とデザイン 廣瀬 元彦(日建設計プロジェクト開発部門)
 : 御堂筋のまちづくり 大西 正英(御堂筋まちづくりネットワーク)
 参加者 : 32人
 備考 : 交流会に先立って、御堂筋のまちあるき、交流会後、学生と話題提供者を交えた懇親会を開
 催

2012年度

第1回都市計画フィールドワーク 「国際観光都市の歩き方」

日時 : 2012年12月15日(土)13:00~
 内容 : 阪南大学・松村嘉久教授と大阪観光コンベンション協会・西迫登総括部長にコースガイド
 をお願いし、通天閣(集合場所)~ジャンジャン横丁~西成(バックパッカーのまち・ホテル中
 央)~ジャンジャン横丁~新世界~天王寺動物園~天王寺公園~ハルカス周辺ゾーンを歩
 き、得られた情報を第2回座談会のディスカッションに反映させた。
 参加者 : 12人

第2回都市計画フィールドワーク 「まちの語り方」2 下町遠足ツアー

日時 : 平成25年2月17日(日)10:00~14:00
 内容 : 「下町レトロに首っ丈の会」の山下香さんと伊藤由紀さん、「くもの会」の和田幹司会長の案内
 で長田区鷹取界隈から駒ヶ林あたりを歩いた。途中、下町ポイントのひとつで昼食をとりなが
 ら、会の趣旨や遠足ツアーのつくり方などについて話を聞き、下町の魅力の発見から都市の
 とらえ方について意見交換を行った。
 参加者 : 12人

学生と社会人の交流会「おおさかの顔をつくる—あべの地区をめぐる開発プロジェクト—」

日時 : 2012年12月1日(土)
 話題提供 : 阿倍野再開発事業について
 : 小島 めぐみ(大阪市都市整備局阿倍野再開発事務所)
 : あべのキューズモール事業の事業調整について
 : 関口 冬樹(東急不動産株式会社商業施設事業部)
 : あべのハルカスの計画概要について
 : 堀 信一郎(近畿日本鉄道株式会社ターミナル開発事業本部)
 : あべのハルカスの超高層・大深度掘削工事の計画と実施
 : 吉田 智憲(株式会社竹中工務店 技術部)
 : 阿倍野歩道橋のデザインコンペ
 : 川上 睦二(大阪市都市整備局阿倍野再開発事務所)
 参加者 : 30人
 備考 : 交流会後、学生と話題提供者を交えた懇親会を開催した。

2013年度

第1回都市計画フィールドワーク まちの語り方1 「身近な歴史的資産から地域の魅力が見えてくる」

日時 : 2013年9月28日(土)13時~
 対象地区 : 伏見区深草地域
 内容 : 市民からの提案をもとに、身近な歴史的資産を発掘・リスト化し、保存・活用を図ろうとする京
 都市の“京都を彩る建物や庭園”制度について、選定を受けている対象が多い伏見区深草
 地域を歩き、小西家(龍谷大学深草町家キャンパス)で「NPO 法人深草・龍谷町家コミュニ
 ティ」の説明および京都市から「京都市伝統的な木造建築物の保存及び活用に関する条例」の
 解説を受け、意見交換した。
 参加者 : 参加者:正会員11、非会員7 計18人

第2回都市計画フィールドワーク まちの語り方2 「商家町の再生に学ぶ」

日時 : 2014年3月15日(土)13時30分~
 対象地区 : 五條新町(奈良県)
 内容 : 街道の交差点に位置する商家町として発展してきた五條新町を歩き、この町の伝統的な町
 家の喪失に危機を感じまちの再生に立ち上がった地域の人々の取り組みについて、その活
 動の中心を担ってきた NPO 法人「大和社中」の山本陽一理事長からお話を聞き、今の課題
 について意見交換を行った。
 参加者 : 正会員4、非会員5 計9人

2014年度

第1回都市計画フィールドワーク 人のための駅前広場 — 公共空間がつくる都市イメージ

日時 : 2014年11月7日(金)14時30分~17時30分
 対象地区 : 姫路市JR姫路駅前広場および周辺地区
 内容 : 昭和62年に鉄道高架化に伴う広場の見直し計画が立てられて以降、社会状況の変化や市
 民意見の反映を通じて、平成21年に人間活動を優先した駅前広場の基本レイアウトが決定
 された。現在は、まちの活性化につながる官民連携による駅前広場の活用と管理のルール
 づくりを行うために社会実験が実施されている。姫路駅前広場活用協議会の取り組みやコミ
 ュニティスペースの運用を通じた市民からの意見を交え、公共空間のあり方つかい方につ
 いて意見交換した。
 参加者 : 正会員12人、非会員20人 計32人

2015年度

第1回都市計画フィールドワーク もう一度『探られる島』—いえしまのこれまでとこれから—

日時 : 2015年11月1日(日)11:40~16:00
 対象地区 : 兵庫県姫路市家島
 内容 : 兵庫県姫路市家島を対象に「もう一度『探られる島』—いえしまのこれまでとこれから—」をテ
 マにフィールドワークを実施した。いえしまコンシェルジュの中西和也氏の案内で現地を歩
 いた後、特定非営利活動法人いえしま理事長の河部恵子氏を交えた意見交換を行った。
 本フィールドワークは、「関西まちづくり賞」を受賞した団体のその後の活動の展開を追うもの
 であり、特定非営利活動法人いえしまは2010年度に関西まちづくり賞を受賞している。地域
 が主体となって特色あるまちづくりを実践している事例の展開を知ることで、地域まちづくりの
 継続性や発展性、その課題などについての知見を得た。
 参加者 : 正会員12人、非会員4人 計16人

第2回都市計画フィールドワーク 古都 明日香の今、これから

日時 : 2015年11月25日(水)13:30~17:20
 対象地区 : 奈良県明日香村
 内容 : 奈良県明日香村を対象に「古都 明日香の今、これから」をテーマにフィールドワークを実施
 した。近鉄飛鳥駅前で超小型モビリティ(MICHIMO)に試乗し、明日香村企画政策課の木治
 準宝氏の案内で現地を歩いた後、アスカゲストハウスにおいて、飛鳥ニューツーリズム協議会
 の木治準宝氏、西崎麻美子氏、株式会社J-roots 代表の永田太一氏を交え意見交換を行っ
 た。
 明日香村における歴史的風土の保存と生活環境の整備の変遷を辿りつつ、文化財と景観を
 活かしたまちづくり、観光振興に関する行政、地元団体、民間の各立場での取組状況、今後
 の課題などについての知見を得た。
 参加者 : 正会員10人、非会員0人 計10人

第3回都市計画フィールドワーク ガーデンシティ舞多聞—自然と暮らしのマネジメント

日時 : 2015年12月13日(日)13:30~16:30
 対象地区 : 神戸市垂水区ガーデンシティ舞多聞
 内容 : 神戸市垂水区のガーデンシティ舞多聞を対象に「ガーデンシティ舞多聞—自然と暮らしのマ
 ネジメント」をテーマにフィールドワークを実施した。一般社団法人舞多聞エコ倶楽部理事
 長の塩月仁氏、舞多聞西3丁目(てらいけプロジェクト)建築協定運営委員会委員長の松本俊輔

氏、UR 都市機構西日本支社募集販売センターの橋本恒一氏の 3 名から地区の概要を説明頂いた後、現地を歩きながら解説を受けるとともに、自然資源を活用した地域環境マネジメントのあり方について意見交換を行った。
計画段階からお住まいになる方々が参画してつくり上げた「みつけプロジェクト」や地区内の自然に親しみ、緑地の維持保全を行うことを目的に発足した「舞多聞エコクラブ」の取り組みなど、地域の自然環境の保全・育成に関する積極的な活動の成果と課題を知ることで、地域主体の環境マネジメントに関する知見を得た。

参加者 : 正会員 9 人、非会員 6 人 計 15 人

2016年度

◇第1回都市計画フィールドワークならびに講演会

「“観光”から学ぶまちづくり ～観光施策とユニバーサル・スタジオ・ジャパン～」

日時 : 2016年5月23日(月)17:00～20:00
場所 : ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
講演 : 「関西・大阪を元気に」
清畑 宏(大阪観光局理事長(大阪観光局長))
: 「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの現状と展望」
湯浅 真介(㈱ ユー・エス・ジエイ ファイナンス・インフォメーションシステム本部執行役員本部長)
内容 : 昨年25周年を迎えた関西支部において、大阪・関西一の集客力を誇るユニバーサル・スタジオ・ジャパンを舞台に、“観光”の視点からまちを考えるため、大阪の観光施策を担う大阪観光局ならびに㈱ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの方からご講演いただくとともに、パーク内においてフィールドワークを実施し、“観光”施策、またそこから浮かび上がるまちの将来像について議論した。

参加者 : 正会員 33 人、非会員 23 人 計 56 人

第2回都市計画フィールドワーク コンパクトなまちづくりー富山市の取り組みー

日時 : 2016年12月3日(土)13:00～17:30
対象地区 : 富山県富山市
内容 : わが国の地方都市におけるコンパクトなまちづくりの先進的な取り組みとして、2012年、OECD から出された報告書“Compact City Policies: A Comparative Assessment”のなかで、メルボルン、バンクーバー、パリ、ポートランドとともに取り上げられた富山市において、フィールドワークを実施した。実際に現地を歩きながら、富山市におけるコンパクトシティ政策を中心とした包括的な取り組みについて、富山市都市整備部中心市街地活性化推進課の柏木克仁氏、富山ライトレール(株)経営企画部の村上高文氏にご紹介頂いた後、今後の地方都市におけるまちづくりの課題やその解決策について意見交換を行った。

参加者 : 正会員 13 人、学生会員 3 人 計 16 人

2017年度

第1回都市計画フィールドワーク 和歌山市のまちなかを考える～リノベーションまちづくりの潮流と展望～

日時 : 2017年10月7日(土)14:00～17:30
対象地区 : 和歌山県和歌山市
内容 : 人口36万人の中核市和歌山市では、産業構造等の転換や大学の郊外移転、百貨店の撤退などを経て、まちなかの人口は著しく減少し賑わいも低下していたが、こうした状況のなか、2014年からはまちの担い手をターゲットにした短期集中プログラム「リノベーションスクール」を毎年開催、2015年からは和歌山市駅前通りを歩行者天国化する社会実験「市駅「グリーングリーン」プロジェクト」が実施されるなど、公民連携によるまちなか再生が展開されている。フィールドワークでは、リノベーションにより事業化された複数の店舗などを視察するとともに、多様な事業者の方々や意見交換し、和歌山市のまちの課題、将来などについて考えた。

参加者 : 12 人

第2回都市計画フィールドワーク 奈良県十津川村における水害からの復興と新たな村づくりへの展開

日時 : 2017年11月25日(土)10:00～26日(日)16:30
対象地区 : 奈良県十津川村
内容 : 日本一広い村、十津川村では、点在する集落での高齢者の居住継続支援は難しく、地域ごとに核となる拠点集落を作り、そこに暮らす構想を描いており、2011年9月の「紀伊半島大水害」の復興公営住宅も、被災集落ではなく災害履歴が少ない集落に建設している。また、完成した公営住宅では高齢者が緩やかに住み替え安心して生活できる先駆的な取り組みが始まっている。さらに、古民家活用の休憩所や散歩道の整備、林業6次産業化の取り組み、住民と観光客の交流拠点の開設など、復興から新たな村づくりの動きが次々と展開しており、フィールドワークでは、こうした十津川村の様々な取り組みを視察、意見交換するとともに、今後の地域計画や防災について考えた。

参加者 : 13 人

2018年度

第1回都市計画フィールドワーク及び講演会

天王寺公園「てんしば」にみる先導的パークマネジメントと阿倍野地区再開発を考える

日時 : 2018年6月15日(金)15:00～17:30
対象地区 : 天王寺公園「てんしば」及び阿倍野界限
講演 : 「天王寺・阿倍野地域周辺のまちづくり」
樽野 吉宏(大阪市都市計画局開発調整部地域開発担当課長)
: 「あべのハルカス、てんしばにおける近鉄不動産株の取り組み」
白井 宏佳(近鉄不動産株アセット事業本部ハルカス運営部部长)
: 「地元の取り組みとまちづくりへの期待」
三木 啓正(あべのまちづくり構想研究会コンサルタント)
内容 : 大阪の第3の中心地である「天王寺・阿倍野地区」に着目し、大阪市との官民連携事業で都心におけるパークマネジメントの先導的役割を果たし、2018年3月にはリニューアルオープン以来2年6か月で来訪者が1,000万人を突破した天王寺公園「てんしば」と、それに先駆け近鉄不動産株による高さ300mを誇る日本一の高層ビル「ハルカス」の建築や再開発に取り組みだ阿倍野界限のフィールドワークを実施した。多様な事業者の方々との意見交換を経て、天王寺、阿倍野のまちの課題、将来などについて考えた。

参加者 : 66 人

第2回都市計画フィールドワーク 花街・先斗町の変遷

日時 : 2018年10月17日(水)14:20～18:00
対象地区 : 京都市先斗町
内容 : 先斗町は京都五花街の一つであり、お茶屋を起源とする多くの町家が建ち並び、昔の風情が残る地区として、近年、多くの観光客、とりわけ外国人で賑わっているが、先斗町はこのような景観を必ずしも継続して保ちてきたわけではなく、時代の流れとともに、花街先斗町としての本来の雰囲気・先斗町らしさに、様々な今風のものが付着し、花街特有の風習や習慣が失われていった。このような状況を危惧し「先斗町まちづくり協議会」が設立され、先斗町らしさを維持発展させ、新たに生じる諸問題の集団での解決を目標として活動しており、協議会の神戸啓副会長に先斗町の歴史・変遷、景観保全のまちづくりなどについて講演頂くとともに、ご案内頂き現地を歩いて課題を考えた。

参加者 : 28 人

2019年度

◇第1回都市計画講演会並びにフィールドワーク

見せませす!!大阪城公園の舞台裏!!～パークマネジメントの導入と賑わいについて～

日時 : 2019年7月7日(土)15:00～17:00
対象地区 : 大阪城公園
講演 : 「大阪市の公園の取り組み」について
阪本 恵子(大阪市経済戦略局観光部集客拠点 課長代理)
講演 : 「大阪城PMO事業の概要」について
米田 巳智泰(大阪城パークマネジメント(株) 取締役)
内容 : 大阪城公園は、その大半が国の特別史跡に指定され、日本を代表する城郭遺跡であり、大阪を代表する観光地である。従来、大阪市が都市公園として維持管理してきたが、滞在時間の短さ、売店しかなく不便であること、未活用の歴史的資産などの課題が指摘されていた。そこで、平成27年度から公園を一体的に運営するパークマネジメント事業を導入し、6社の民間企業が20年間の運営を行うこととなり、年間1000万人を超える集客を誇る大阪屈指の観光スポットに変貌した。これらの背景、事業の概要、効果について、行政と事業者から講演いただき、現地を案内いただき、パークマネジメント事業への理解を深めた。

参加者 : 66 人

第2回都市計画フィールドワーク 再発見!!新開地の成り立ちと今

日時 : 2019年9月28日(土)15:00～17:30
対象地区 : 湊川隧道および新開地
内容 : 新開地は、戦前には神戸の中心市街地として、「東の浅草、西の新開地」と称されるほどの娯楽のメッカで、最盛期には20以上の映画館が軒を連ねる「映画のまち」としても賑わっていたが、戦後、市役所の移転、川崎重工の工場移転・縮小などにより、著しく衰退していた。しかし、近年、音楽祭の開催やまちづくりNPOによる街歩きツアーの実施のほか、上方落語の定席「喜楽館」が完成、さらには日本初の河川トンネルである湊川隧道の国登録指定文化財への登録など、ソフト・ハードの取り組みが注目されている。そこで、湊川隧道保存友の会の佐々木良作氏から湊川隧道について、まちPRオフィスの西島陽子氏からPRの視点から仕掛けるまちづくりについて説明いただいた後、街を案内いただき、中心市街地活性化への取り組みについての理解を深めた。

参加者 : 28 人

第1回都市計画ワークショップ 20年後の新大阪のコンセプトを作ろう

日時 : 1日目:2019年10月28日(月) 18:00～21:30

2日目:2019年11月16日(土) 10:00~18:00
 場所 : 1日目:大阪市立大学梅田サテライト文化交流ホール
 2日目:新大阪
 内容 : リニア中央新幹線や北陸新幹線の整備によってもたらされる「スーパーメガリジョン」の西の拠点にふさわしい、新しい新大阪のまちづくりについて考えるため、学生を対象としたファシリテーション講座とワークショップを開催した。1日目は、日本ファシリテーション協会会長の竹本氏の進行のもとファシリテーションについて学び、2日目は、午前中に新大阪のまちあるきを行い、午後からは、i-plug 代表取締役社長の中野智哉氏と、JR 西日本創造本部担当部長の中田純平氏より新大阪エリアの可能性と期待について講義いただいた後、班ごとに分かれ、新大阪の将来像を提案し、模造紙によるプレゼンテーションを行った。また、主催者および参加学生の投票により、最優秀賞と優秀賞を決定した。
 参加者 : 1日目 44人(うち学生37名)、その他 企画委員15名
 2日目 24人(全て学生)、その他 ファシリテーター8名、企画委員14名

第3回都市計画フィールドワーク

観光まちづくり最前線
 日時 : 2020年2月15日(土)14:30~2020年2月16日(日)13:00
 対象地区 : 山口県長門湯本温泉
 共催 : 都市計画学会中国・四国支部
 内容 : 山口県長門湯本温泉では、近年の宿泊者数減による旅館の廃業を受け、温泉街の再生が喫緊の課題となっていた。長門湯本温泉の再生を目指し、2016年8月、長門湯本温泉観光まちづくり計画の策定から始まり、2020年3月に開業予定の星野リゾートが整備計画を策定し、さらには提案実務チームとしてデザイン会議が構成され、住民と共に民主導で事業が推進されている。このFWでは、このプロジェクトに関わる地域事業者(長門湯守(株)共同代表の伊藤就一氏と大谷和弘氏)・行政(長門市経済観光部理事の田村富昭氏)・専門家((有)ハートビートプラン代表取締役の泉英明氏)から長門湯本温泉での取り組みについて説明いただき、現地を案内いただくことで、官民連携の再生のプロセスに関する多くの知見を共有した。
 参加者 : 30人

2020年度

第1回都市計画フィールドワーク

古民家再生にぎわいのまち かもよんウォーク
 日時 : 2020年8月22日(土)15:00~18:00
 対象地区 : 大阪市城東区蒲生4丁目
 講演 : 「かもよんの地域活動事例」
 和田欣也 (一般社団法人 かもよんにぎわいプロジェクト代表理事)
 内容 : 大阪市城東区蒲生4丁目(かもよん)は、全国でも屈指の住宅密集地で戦前からの古い建物が多く残る地域であるが、これらの古民家をリノベーションして新しい入居者に店舗等として貸し出すことにより、にぎわいの創出と魅力的な街並み形成に成功している。そこで、この「かもよんにぎわいプロジェクト」を手掛ける和田代表から概要をお聞きするとともに、再生物件を中心に現地を案内していただき、飲食店による古民家再生を持続・発展されている秘訣や、更なるまちの魅力づくりに向けた取り組みについての理解を深めた。
 参加者 : 15名(内、学生8名・学会員5名)

第1回都市計画ワークショップ

堺旧港周辺のまちづくりを考える
 日時 : 1日目:2020年10月21日(水)19:00~20:30
 2日目:2020年12月19日(土)14:00~17:30
 場所 : 1日目:大阪市立大学梅田サテライト文化交流大ホール
 2日目:オンライン開催
 内容 : 「堺グランドデザイン 2040」に位置付けられ、中世以降、海外貿易港として発展した堺旧港(堺市堺区戎島町5丁目付近)と一体となった水辺の公共用地について、活用に向けた検討が進められている「堺旧港周辺」を題材にとりあげ、2日間にわたり、学生のみなさんを対象としたワークショップを開催した。ワークショップでは、大阪府ならびに堺市の担当者から現在の検討状況等について講演を受けたのち、6班にわかれ、堺旧港の親水護岸に面した公有地について、土地利用転換の案を検討し、提案を競った。
 参加者 : 30人(全て学生)

③国際交流活動

2011年度

海外都市計画交流会

視察都市 : 台湾(山美村、桃米村、苗栗市)
 趣旨 : 台湾における災害復興と少数民族の文化振興、環境保護の視察
 参加者 : 7名
 日程 : 2011年9月23日(金)~9月26日(月)
 主な交流会 : 嘉義県美山村の達娜伊谷自然生態園を訪問し、行政院災後重建推動委員会の黄正聡博士の解説のもと、地元の安理事長のお話を伺う。また、南投県桃米村の桃米自然生態園を訪問し、(財)新故郷文教基金会の廖理事長にお話を伺う。さらに、苗栗県苗栗市の國立聯合大學を訪問し、災害防救科技研究センターの鄧慰先准教授他の参加のもと、セミナーを実施した。

講演会

テーマ : 中国における都市ランドスケープ ~上海万博会場内公園緑地の総合マネジメントなどを事例に~
 講演者 : 李玉紅(上海交通大学農業生物学院園林学科准教授)
 日時 : 2012年2月14日(火)18:30~
 場所 : 大学コンソーシアム大阪
 参加者 : 7名
 内容 : 上海万博会場内公園緑地の総合マネジメントを担当された、李玉紅先生をお招きし、中国の行政機構や大学教育におけるランドスケープ分野の位置づけ、上海における公園緑地整備の現状、上海万博会場内の公園緑地の総合マネジメントの経験をご紹介頂き、公園緑地整備の課題などについて意見交換を行った。

2012年度

海外都市計画交流会

視察都市 : 中国・内モンゴル自治区(フフホト市、シリントホ市)
 趣旨 : 都市化と遊牧の暮らしの変化の視察
 参加者 : 7名
 日程 : 2012年8月1日(水)~8月5日(日)
 主な交流会 : 省都フフホト市では、都市計画展覧館を訪問し、フフホト市都市計画局の富副局長と、中国における都市計画の仕組み、中央政府による計画の承認手続きなどについて意見交換を行う。また、内モンゴル大学モンゴル学学院を訪問し、ミニセミナーを開催、バヤモンド学院長はじめ、モンゴル文化研究所の研究者の方々と、遊牧の生活と近代化、定住化について意見交換を行う。さらに、シリントホ市を訪れ、2001年から実施されている生態移民政策による定住ゲルの一つを訪問し、遊牧民と交流を行った。

2013年度

留学生との交流会

テーマ : 留学生と学会員の交流(大阪のまちの理解)
 日時 : 2013年11月30日(土)13:00~17:00頃
 内容 : 行政、事業者それぞれの立場からDVDによる全体説明、「梅田グランフロント」基本コンセプト等の説明、館内の視察、ワークショップ
 場所 : グランフロント大阪
 参加者 : 関西の大学に在学する都市計画・建築・土木を学ぶ留学生(非会員可) 募集30名(先着順) 19名応募、15名参加

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2013年1月16日(木)、17日(金)13時~17時
 内容 : 行政(兵庫県庁)、まちづくりコンサルタント(榊都市調査計画事務所)、一般社団法人グランフロント大阪 TMO、榊市浦ハウジング&プランニングの仕事を訪ね、都市計画・アーバンデザインの仕事の実態を知る。
 参加者 : 神戸編 3名、大阪編 4名

2014年度

海外都市計画交流会

視察都市 : スリランカ民主社会主義共和国(シーギリア、キャンディ、コロンボ、ゴール)
 趣旨 : シーギリア、キャンディ、コロンボ、ゴールの視察

参加者 : 9名
 日程 : 8月16日(土)～8月22日(金)

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2014年11月7日(火)13時～17時
 内容 : 業務の説明を伺い、その後若手の方々に現在の仕事内容、入庁・入社の経緯、自分の卒業時の就職活動についてお話しください、学生からの質問に答えていただいた。その後、参加学生にアンケートを実施した。おおむね満足との回答であった。

場所 : 大阪市役所、株式会社 E-DESIGN
 参加者 : 7名

2015年度

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2015年10月2日(金)13時～17時
 内容 : 西日本旅客鉄道株式会社では、業務の説明を伺い、その後若手の方々に現在の仕事内容、入社の経緯、将来イメージなどをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。株式会社地域計画建築研究所では、若手の方に現在の仕事内容、ワークライフバランスなどをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。

場所 : 西日本旅客鉄道株式会社と株式会社地域計画建築研究所
 参加者 : 7名

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2015年10月19日(金)13時～17時
 内容 : 吹田市役所では、様々な部署に所属する若手の方々に業務の説明を伺い、その後現在の仕事内容、入社の経緯などをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。株式会社ジャスでは、仕事内容を伺った後、若手の方々に入社の経緯、現在の生活についてお話を伺った。

場所 : 吹田市役所と株式会社ジャス
 参加者 : 6名

留学生との交流会

テーマ : 留学生、学生と会員交流(国際交流活動)
 日時 : 9月29日(火)13:00～17:00
 内容 : 「あべのハルカス」のバックヤード見学と、「あべのハルカス」の南の街区のおよそ8haの町会、商店会、地元企業からなる「あべのまちづくり構想研究会」の活動を紹介いただき、「あべのまちづくり構想」に基づく地元発意のまちづくりの成果を訪ねた。

場所 : あべのハルカスと阿倍野駅南地区(常盤町)

2016年度

海外都市計画交流会

視察都市 : 中国(大連、旅順)
 趣旨 : 貿易拠点としてパリをモデルにした都市づくりの視察、都市計画家との学術交流
 参加者 : 13名
 日程 : 2016年10月8日(土)～10月11日(火)
 大連城市および金石灘風景区の開発計画について、大連城市都市計画担当行政官に案内・説明をうけ、意見交換を行った。また、大連民族大学を訪問し、王蕊先生(Wang Yui 大連民族大学建築学院環境デザイン室)、ソン先生(大連民族大学建築学院都市計画室)、ニイ先生(大連民族大学建築学院土木系)等から、大連城市を中心とした都市計画、景観の取組について紹介いただき、私どもからは大阪の都市計画の現在について紹介し、意見交換を行い交流した。

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2016年10月18日(金)13時～17時
 内容 : 兵庫県庁では、業務の説明を伺い、その後3課の若手の方々より入社以降及び現在の仕事内容、仕事でのやりがい、ワークライフバランスなどをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。スタジオ・カタリストでは、代表取締役より業務の概要、若手の方より入社の経緯や現在の仕事内容などをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。

場所 : 兵庫県庁とスタジオ・カタリスト
 参加者 : 14名

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2016年10月26日(金)13時～17時
 内容 : 竹中工務店では、開発計画本部所属の若手社員3人による、業務内容などの紹介など、その後学生からの質問に答えていただいた。その後、竹中工務店が関わる御堂筋のまちづくりを現地で紹介いただいた。パシフィックコンサルタンツ株式会社では、業務の紹介の後、若手社員を交え、テーブルに分かれて自由な質問時間を設けていただいた。

場所 : 竹中工務店・開発計画本部とパシフィックコンサルタンツ株式会社
 参加者 : 9名

留学生との交流会

日時 : 10月31日(月)13:00～17:00
 内容 : 日本生命保険相互会社 大島氏より、朝日新聞ビルを中心とした中之島エリアの歴史やプロジェクトの位置づけ、近年の大阪市におけるオフィス需要の状況等をご説明いただいた。竹中工務店 黒川氏より、ビルの歴史と開発概要について朝日新聞社作成のビデオ、図面などにより解説いただいた。その後、中之島フェスティバルタワーで一般には立ち入れない屋上やオフィス部分を見学させていただき、随時参加者からの質問に答えていただいた。

場所 : 中之島フェスティバルタワー
 参加者 : 20名

2017年度

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2017年10月19日(木)13:00～17:30
 内容 : ハートビートプランでは代表から業務の説明を伺い、その後各所員から入社以降及び現在の仕事内容、仕事でのやりがい、就職に向けての心構えなどをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。大林組では、開発事業本部の若手担当者から、同本部が関わった業務の概要、多様な関係者との協働によるプロジェクトの進め方、入社の経緯などをお話しください、学生からの質問に答えていただいた。

場所 : (有)ハートビートプランと(株)大林組
 参加者 : 学生10名

非会員学生との交流会

テーマ : 非会員学生と会員交流(就職活動支援)
 日時 : 2017年11月2日(木)13:00～17:30
 内容 : 大阪ガスでは、近畿圏部の担当者からエネルギー供給者の都市開発への関わりや、輸入、製造、販売、営業といった多様な業務などの紹介など、その後学生からの質問に答えていただいた。大阪市では市内の大型プロジェクトの紹介、官民の関わり方、職場環境、仕事の苦労、楽しさなどの紹介の後、質問時間を設けていただいた。

場所 : 大阪ガス(株)と大阪市都市計画局
 参加者 : 学生10名

留学生との交流会

日時 : 11月22日(水)15:00～17:00
 内容 : 日本生命相互会社より、朝日新聞ビルを中心とした中之島エリアの歴史やプロジェクトの位置づけ、近年の大阪市におけるオフィス需要の状況等をご説明いただいた。竹中工務店より、ビルの歴史と開発概要について朝日新聞社作成のビデオ、図面などにより解説いただいた。その後、中之島フェスティバルタワーで一般には立ち入れない屋上や配送・廃棄物といったバックヤード、オフィス部分を見学させていただき、随時参加者からの質問に答えていただいた。

場所 : 中之島フェスティバルタワーウエスト
 参加者 : 学生・社会人12名

2019年度

留学生との交流会

日時 : 10月2日(水)13:30～17:00
 内容 : 関西で学ぶ留学生を対象として、大阪地下街株式会社、竹中工務店、阪急阪神不動産株式会社のご協力を得て、梅田地下街の歴史に関する講義を受け、梅田地下街の更新(泉の広場エリア及び阪神百貨店建替え2期工事)の現場見学を行った。泉の広場エリアでは、地下街を支える電源設備更新まで見ることができた。阪神百貨店建替え2期工事では東西地下道の拡福工事を中心に、都市再生特別措置法の改正に基づく特定都市再生緊急整備地域としての都市デザイン手法を学んだ。最後に大阪地下街株式会社会議室にて現場見学を踏まえたディスカッションを活発に行った。

場所 : 大阪地下街株式会社
 参加者 : 18名

非会員学生との交流会

テーマ : 新しい時代のまちづくり・都市計画の仕事 ー御堂筋の場合ー
 パネリスト : 大西正英(竹中工務店)・絹原一寛((株)地域計画建築研究所)・石井友博(大阪市建設局)
 日時 : 2019年12月17日(火)18:00~20:00
 内容 : 大阪を代表するビジネスゾーンであり、エリアマネジメントや公共空間の新たな活用を目指した社会実験などの活動も活発に行われている「御堂筋」を対象に、そこで活躍している各種分野の方々から話題提供をいただき、ディスカッションを行った。また、オプション企画として、セミナーに先立ち、イルミネーションでにぎわう「御堂筋まち歩きツアー」を、セミナー後は「学生と社会人との交流会」を開催した。
 場所 : ガスビル1階『フラムテラス』
 参加者 : 42人

海外都市計画セミナー

テーマ : ポートランドの事例に見る これからのまちのあり方
 講演者 : 山崎満広(元ポートランド市開発局、CREATIVE CITY LAB 代表理事)
 日時 : 2019年12月19日19:00~21:00
 場所 : ㈱地域計画建築研究所大阪支店会議室
 参加者 : 30名(行政関係者、都市計画コンサルタント、大学院生等)
 内容 : 国際交流委員会の企画セミナーとして、若手実務者を主な対象とし、海外で実務を経験した専門家を招き、海外の都市計画・まちづくりの現場の話聞き、議論することで、これからの日本の都市計画・まちづくりに新たな視点や視野を与えようとするセミナー企画の第1弾。今回の講師は、米国で一番住みたい街として有名なオレゴン州ポートランド市の開発局(PDC)に務め、その示唆に富んだ都市政策、都市再生スキーム、魅力的なまちづくりのノウハウを日本に紹介し、現在は日本各地のプロジェクトに携わる山崎満広氏を招いた。

2020年度

国際都市計画セミナー

テーマ : 海外からみた With/Post コロナ時代の新たなまちづくり・都市計画と仕事
 講演者 : 井関博之(米国・メリーランド大学カレッジパーク校准教授)、式王美子(立命館大学政策科学部准教授)
 日時 : 2020年11月21日(土)12:00~
 場所 : Zoom によるオンライン
 参加者 : 29名
 内容 : 井関先生からは「BLM(Black Lives Matter)がアメリカの都市計画分野にもたらしている動き」について、次いで、ロサンゼルスに滞在中の式先生からは「アメリカ大都市の地域格差と居住問題ー移民都市ロサンゼルスの大学での研究生活」について講演を頂き、米国の都市計画の考え方やコロナ禍での最近の動きなど、参加者も交えた質疑応答と活発な意見交換を行った。

④研究発表会

2011年度(第9回)

1	◎	堺市における緑地変遷と地帯構造及び法規制との関係性に関する研究 奥田砂由里(堺市役所)、下村泰彦、加我宏之、増田昇
2		生産緑地の制度とQoLへの影響に関する研究 栗俣恒平(大阪工業大学大学院工学研究科)、岩崎義一
3		都市と農村における墓地に関する研究 笹泰之(摂南大学大学院工学研究科)、田中直人
4		地域住民の水辺利用実態と利用意識に関する研究 植田早紀(摂南大学理工学部)、田中直人
5		ロンドン計画の2010年のモニタリング報告7 大野木忠男
6	◎	千里ニュータウンにおける住宅団地の建替えによる緑地の量及び機能的変化に関する研究 田中陽大(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)、加我宏之、下村泰彦、増田昇
7		郊外ニュータウンにおける空家の現状とその発生要因に関する研究 ー三田市フラワータウンの住宅地図解析を通じてー 杉本絵里(大阪大学大学院工学研究科)、香野尚志
8		地域コミュニティにおける諸団体の活動の連携に関する一考察 依藤光代(株式会社地域計画建築研究所)、坂井信行
9		都市と地方との連携協働による地域振興活動における地域外NPO等に求められる機能と役割に関する一考察 ー兵庫県下での取り組みを事例にー 井原友建(特定非営利活動法人地域再生研究センター)、門上保雄、三宅康成
10		視覚障害者と介助者の利用評価からみた福祉のまちづくりにおける休憩空間設置にむけた提案 趙玟姪(兵庫県立福祉のまちづくり研究所)、絹川麻理、北川博巳
11		高齢者の利用ニーズからみた休憩空間の設置に向けた提案 絹川麻理(兵庫県立福祉のまちづくり研究所)、趙玟姪、北川博巳
12		自転車利用環境向上の課題と対策に関する研究 田村憲佑(大阪工業大学大学院工学研究科)、岩崎義一
13		都市地域における鉄道駅に着目した空間評価 野間田享平(大阪工業大学大学院工学研究科)、田中一成、吉川真
14	◎	京阪本線沿線における駅前商店街数の変化と取組み状況既成市街地における商店街の変容に関する研究 彦坂渉(株)NATS 環境デザインネットワーク)、田中直人
15		中国・上海市における「老洋房」と商業開発に関する研究 周霏(大阪大学大学院工学研究科)、柴田祐、澤木昌典
16		戦前のわが国における浄水場の空間構成に関する研究 西川洋平(近畿大学大学院総合理工学研究科)、岡田昌彰
17		宿場町平福における水害復興と景観形成に関する研究 西澤亜耶美(明石工業高等専門学校)、八木雅夫
18	◎	京都世界遺産のバッファゾーンにおける景観整備に関する研究 ー清水寺をケーススタディとしてー 山本栄一郎(立命館大学大学院理工学研究科)、竹内萌、山崎正史
19		観光ユニバーサルデザインのまちづくりに関する研究 京都市内の世界遺産におけるユニバーサルデザインの現状 村澤祐城(摂南大学大学院工学研究科)、田中直人
20		現代大阪における景観資源の評価とその再発見 中嶋俊輔(大阪工業大学大学院工学研究科)、吉川真、田中一成

◎:奨励賞受賞論文

2012年度(第10回)

1		都市型短期滞在型ゲストハウスの地域まちづくりへの可能性に関する研究 ー関西4市のゲストハウスを事例にー 澤田彩希(リバー建設)、岡絵理子
2		大阪市内商店街の盛衰要因に関する研究 加藤勝敏(大阪工業大学大学院工学研究科)、林野隆彦、岩崎義一
3		京都の地域型商店街の特性と実態に関する基礎的研究 土居正裕(大阪大学大学院工学研究科)、小浦久子
4	◎	周辺市街地の高齢化の進展に伴う近隣型商店街の変容に関する研究

		鉢呂和紀(大阪大学大学院工学研究科), 澤木昌典, 柴田祐
5		地方都市における買い物・通院目的の分布実態の分析 - 滋賀県東近江地域を対象として - 竹牟禮駿(神戸大学大学院海事科学研究科), 小谷通泰, 寺山一輝
6		都市風景における山の距離感と印象に関する研究 高橋利之(京都大学大学院工学研究科), 山崎 正史
7		地方自治体の夜間景観施策の内容について 入江菜穂子(兵庫県立大学大学院環境人間学研究科), 福島徹
8		京都大原地区の集落景観における沿道みどり空間の構成 小原行央(立命館大学大学院理工学研究科), 山崎正史, 板谷直子
9	◎	従業員参加型森林整備の現状と参加従業員の満足度評価 老田哲寛(大阪大学大学院工学研究科), 加賀有津子
10		昭和初期に開発された堺市大美野住宅地における地域景観の保全に関する研究 田川圭佑(株式会社現代ランドスケープ), 加我宏之, 下村泰彦, 増田昇
11		大阪府「将来ビジョン・大阪」についての考察(その3) 大野木忠男
12	◎	地区計画制度の活用実態と課題について - 姫路市地区計画を事例として - 大江達也(兵庫県立大学大学院環境人間学研究科), 福島徹
13		NIMBY 施設立地における近隣住民と事業者の合意形成プロセスの研究 - 火葬場立地をケーススタディに - 高橋諒(丸紅株式会社), 澤木昌典, 柴田祐
14		自転車利用促進型のまちづくりに向けた取り組み 吉村朋矩(福井工業大学大学院工学研究科), 三寺潤, 和田章仁
15		大阪市における自転車利用環境の分析と空間評価 天海聡(大阪工業大学大学院工学研究科), 田中一成, 吉川眞
16		鉄道シニアバスが郊外住宅地の高齢者の外出行動に与える影響 南愛(大阪大学大学院工学研究科), 松村暢彦
17		これからも生き延びる私達 - 京都町家再生研究活動における考察1 - (都市自然 & コミュニティ) 冷水隆治(タウンデザイン建築計画研究所)
18		阪神・淡路大震災後のランドスケープ再生に関する研究 塩谷歩未(中央復建コンサルタンツ株式会社), 加我宏之, 下村泰彦, 増田昇
19		津波災害に対する避難先及び避難経路の認知と選択要因に関する研究 西村秀人(大阪工業大学大学院工学研究科), 栗俣恒平, 岩崎義一, 山口行一
20		地域防災力向上のための地域施設及びNPOの活用課題に関する研究 白岩俊亮(尼崎市役所), 田村憲佑, 岩崎義一, 山口行一
21	◎	津波常襲地域における災害伝承の実態とその効果に関する研究 - 生活防災に着目して - 石原凌河(大阪大学大学院工学研究科), 松村暢彦

◎: 奨励賞受賞論文

2013年度(第11回)

1	◎	町並み景観に対するリズムの感じ方に関する研究 長佐古哲也(大阪大学大学院工学研究科), 柴田祐, 澤木昌典
2		旧五條楽園の景観保全と活性化 - 地域内外の意識の違いと景観要素に着目して - 内貴大輔(京都市役所), 安東直紀, 小山真紀, 山田圭二郎
3		舞子公園における夜景資源の特徴とその活用方策について 福田裕子(株式会社ヘッツ), 嶽山洋志, 美濃伸之
4		景観計画からみた地方自治体による夜間景観形成の取り組みについて - 政令指定市を対象として - 入江菜穂子(兵庫県立大学大学院環境人間学研究科・尼崎市役所), 福島徹
5		ファサードから見る都市の様相 - 視覚的要素に着目して - 王哲, 野込拓也(西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社), 福岡孝太, 田中一成, 吉川眞
6		都市計画マスタープランのマネジメント・サイクルに関する研究 - PDCA サイクルの運用実態について - 福本充益(尼崎市役所), 岡山敏哉
7		屋外広告物規制の実態について - 政令指定都市を対象として - 納谷亮子(兵庫県立大学大学院環境人間学研究科), 福島徹
8		大阪市南部地域における製造事業所の防災意識の実態

		西村秀人(大阪工業大学大学院工学研究科), 加藤勝敏, 岩崎義一, 山口行一
9	◎	大阪市西成区を対象とした津波災害における要援護者の避難時間の試算と対応策の検討 - 南海トラフの地震を想定して - 三浦浩史(社会福祉法人白寿会), 小山真紀, 安東直紀, 山田圭二郎
10		東日本大震災における地域組織を介した在宅被災者への食料支援実態に関する研究 - 宮城県東松島市を対象として - 湯浅卓(立命館大学大学院理工学研究科), 林倫子, 大窪健之
11		古民家活用を核にした伝統的集落の活性化に関する研究 その1 - 加古川市別府町大蔵家住宅を事例として - 桃野みゆき(明石工業高等専門学校専攻科建築・都市システム工学専攻), 八木雅夫, 岡崎まり, 釜床美也子
12		古民家活用を核にした伝統的集落の活性化に関する研究 その2 - 姫路市網干地区旧水井家住宅を事例として - 岡崎まり(株式会社地域計画建築研究所), 八木雅夫, 桃野みゆき, 釜床美也子
13		古民家活用を核にした伝統的集落の活性化に関する研究 その3 - 明石市大蔵地区大塩邸を事例として - 釜床美也子(香川大学工学部), 八木雅夫, 桃野みゆき, 岡崎まり
14	◎	奈良市における観光開発およびベッドタウン化に関する史的的研究 八坂悠司(近畿大学大学院総合理工学研究科), 岡田昌彰
15		農産物直売所における営農意欲の変化に関する研究 嘉藤隆一郎(大阪大学大学院工学研究科), 加賀有津子
16		まちの居場所となる飲食店舗の立地環境およびアプローチ空間特性に関する研究 - 大阪都心に暮らす人々の「行きつけの店」を事例に 今井沙代(株式会社乃村工藝社), 岡崎理子
17		歴史的市街地における地域資源の可視化手法に関する研究 - 大阪市住吉区住吉大社周辺地区を対象として - 島瑞穂(大阪市立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
18		住民参加型スポーツイベントの評価 - 氷見市「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」を事例として - 中井諒(大阪大学大学院工学研究科), 松村暢彦
19	◎	過疎集落における地元商店が安寧な地域社会の構築に果たす役割 - 京都市 京北黒田地区「(有)おーらい黒田屋」を事例として - 藤田有紀(国際航業株式会社), 土井勉, 孔相権
20		過疎地域の子育て支援における共助の仕組みについて - 京都市京北地域の「京北にここ・わくわくネットワーク協議会」を事例として - 逢坂剛史(京都市役所), 土井勉, 孔相権
21		都市のコンパクト化を考慮した京阪神都市圏の構造分析 竹内康(関西大学大学院理工学研究科), 秋山孝正, 井ノ口弘昭
22		マルチエージェントモデルにおけるスマートシティの交通行動記述 長谷川陽平(関西大学大学院理工学研究科), 秋山孝正, 井ノ口弘昭
23	◎	郊外ニュータウンにおける生活交通の利便性に関する居住者の評価意識 竹牟禮駿(神戸大学大学院海事科学研究科), 小谷通泰, 寺山一輝
24		既成市街地における買い物交通のアクセシビリティの評価 中村有佑(神戸大学大学院海事科学研究科), 寺山一輝, 小谷通泰
25		大都市近郊におけるアクセシビリティ条件と消費行動の関係性に関する研究 神取優志(大阪工業大学大学院工学研究科), 岩崎義一, 山口行一
26		大阪市大正通りのバス停留所周辺における放置自転車の実態に関する研究 小栗大幸(一般財団法人カケンテストセンター), 柴田祐, 澤木昌典
27		地方都市コミュニティバスの潜在需要に関する基礎的分析 藤野大地(関西大学大学院理工学研究科), 秋山孝正, 井ノ口弘昭
28		都市高速道路の料金形式設定に関するモデル分析 井ノ口弘昭(関西大学環境都市工学部), 秋山孝正
29		千里ニュータウン新規入居者の車所有の実態と駐車場確保に関する研究 賀満田将悟(大阪大学大学院工学研究科), 柴田祐, 澤木昌典
30	◎	生活道路の住民利用実態と通過交通から見た道路空間の再評価 早崎真魚(京都市中京区役所), 土井勉, 孔相権
31		活動や交流の多様性から捉えた大学キャンパス内オープンスペースの管理に関する研究 藤村幸司(株式会社 KEI アドバンス), 加我宏之, 下村泰彦, 増田昇
32	◎	寝屋川市における緑視率と緑環境意識の相互関係に関する研究 石井孝幸(株式会社ノバック), 栗俣恒平, 岩崎義一, 山口行一
33		大阪都心部における水辺居住動向と居住者が捉えた都市河川の役割に関する研究 三好悠太(株式会社 E-DESIGN), 加我宏之, 下村泰彦, 増田昇
34		寝屋川市における「水と緑の都市軸」の整備状況の把握とその課題に関する研究 田中良治(大阪府立大学工業高等専門学校), 小塚みずす
35		笠置山クライミングエリアの形成プロセスとクライマーの利用意識について 富井貴之(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科), 嶽山洋志, 美濃伸之

◎: 奨励賞受賞論文

2014年度(第12回)

1	藤原宮跡から見た大和三山の眺望景観保全のあり方に関する研究 今中大貴(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
2	夜間景観における色彩に着目した距離知覚 堤博紀(大阪工業大学大学院工学研究科), 田中一成, 吉川真
3	日本の灯りに関する研究 ～種類とその変遷～ 藤井亜美(関西大学大学院理工学研究科), 亀谷義浩
4	◎ パークマネジメントによる公園の管理・運営に関する研究 ～兵庫県神戸市みなとのもり公園を事例として～ 稲山依里(明石工業高等専門学校専攻科), 八木雅夫, 大塚毅彦, 辻信一
5	大都市都心部の住商混合地区における街区公園の活用に関する研究 ～「アワザサーカス」と「にし恋マルシェ」(大阪市西区)を事例として～ 上野信子(大阪府立大学都市研究プラザ)
6	近畿都心部における市街地内民有緑地の空間分布特性 三瓶由紀(和歌山大学システム工学部), 原祐二, 山神勸
7	歴史的風致維持向上計画重点区域における街路環境整備に関する研究 藤本奈央(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
8	歴史地区寺内町における住民のまちづくり貢献意識特性 ～八尾市久宝寺地区を対象として～ 平田和寛(橿原市), 山村和也, 岩崎義一, 山口行一
9	文化的資源と創作活動によるまちづくりの高度化に関する研究 田代洋久(兵庫県立大学経営学部・兵庫県阪南南県民センター)
10	◎ 市民団体による水辺保全活動の継続要因に関する研究 ～ねや川水辺クラブを事例として～ 藤本美佳(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
11	学校と地域の連携の特徴に関する基礎的研究 ～学校・社会教育施設の先進事例を中心に～ 寺口毅(大阪府立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
12	食をテーマにした淡路島のプロモーションビデオ「つながるしま 淡路島」の制作 松川由佳(大阪市建設局), 木下智子, 嶽山洋志, 美濃伸之
13	地方都市における中心市街地活性化基本計画に見られる政策とその評価に関する研究 中村祥之(和歌山大学システム工学部), 小川宏樹
14	中心市街地活性化事業による商業活性化と回遊性向上の効果 前達太郎(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
15	大阪市内商店街の盛衰及び店舗の存続意識に関する実態分析 藤原成基(西日本高速道路メンテナンス関西株式会社), 植田将平, 岩崎義一, 山口行一
16	◎ 中心市街地の賑わい創出における都市の多様性に関する研究 ～北船場の都市空間分析より～ 忽那知輝(東京大学大学院新領域創成科学研究科), 小浦久子
17	キャラクターを活用したまちなみに関する研究 ～水木しげるロードと石巻マンガロードとの比較～ 山田美紀(関西大学大学院理工学研究科), 河原澁大, 亀谷義浩
18	サード・プレイスとしての立ち飲み屋に関する研究 木村毅(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
19	◎ 鉄道駅へのアクセシビリティからみた郊外ニュータウンの評価 岩崎昂平(神戸大学大学院海事科学研究科), 寺山一輝, 小谷通泰
20	都市の長期的変容プロセスのモデル化と記述に関する研究 北雄介(京都大学学際融合教育研究推進センター), 小田朋宏, 山本恭裕, 中小路久美代
21	萱島地区における『表出』とまちの履歴から見た地域性 ～スペース・シンタクスをを用いた密集市街地の特性分析～ 長尾厚志(摂南大学大学院工学研究科), 加嶋章博
22	京阪神における都市活動に基づく健康度評価に関する研究 井ノ口弘昭(関西大学環境都市工学部), 秋山孝正
23	洪水時の避難情報が避難意識に与える影響分析 目叶志桜里(大阪市都市計画局), 山口行一, 岩崎義一
24	既成市街地における防災・減災まちづくりの推進課題に関する研究 ～大阪市旭区を対象として～ 泉健太(西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社), 西村秀人, 岩崎義一, 山口行一
25	近畿政策区域における駅圏の人口特性と公共交通の利用実態に関する研究 亀井海生(和歌山大学システム工学部), 北野善敬, 小川宏樹
26	大都市近郊における路面電車の史的展開と沿線での地域施設の分布特性に関する研究

27	上小澤能蔵(大鉄工業株式会社), 神取優志, 岩崎義一, 大串光平 歴史的街区内の生活道路における路上活動と自動車交通の関係に関する考察 吉田純(京都市都市計画局), 土井勉, 安東直紀, 小山真紀
28	狭幅員商店街内の歩行者と自転車の交通安全意識に関する分析 ～千林商店街を対象として～ 田村文哉(大阪市建設局), 山口行一, 岩崎義一
29	都心商業地域における歩行者の回遊行動に関する分析 ～神戸三宮・元町・ハーバーランド地区を対象として～ 松島翔子(兵庫県), 小谷通泰
30	地下公共空間における歩行者行動による駅施設の特性把握 松尾佳津史(大阪工業大学大学院工学研究科), 田中一成, 吉川真
31	◎ PT調査データを用いた平日・休日別の買い物交通行動特性の分析 田中祐太(神戸大学大学院海事科学研究科), 小谷通泰, 寺山一輝
32	集落の消滅過程に関する考察 ～滋賀県多賀町保月集落の事例から～ 藤尾潔(兵庫県加東市議会議員), 土井勉, 安東直紀, 小山真紀
33	◎ 孤立住宅地住民の居住環境評価と定住意向 ～大阪都市圏北部を事例として～ 砂田佳紀(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
34	地方自治体における条例による不良空き家の管理手法に関する研究 野村充広(大阪府立大学大学院生活科学研究科), 小川宏樹
35	農山村地域における古民家民泊事業の展開と住民意識に関する研究 ～兵庫県篠山市丸山集落を事例として～ 坂井健(大阪府立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
36	ニュータウンにおける高齢者の社会的孤立リスクの構造分析 ～旧村集落との比較から～ 小菅謙次(京田辺市市民部), 土井勉, 安東直紀, 小山真紀
37	離島における地域主導のまちづくり団体による活動が生活意識に及ぼす影響 ～岡山県・笠岡諸島かさおか島づくり海社を事例として～ 森岡建人(大阪大学大学院工学研究科), 加賀有津子, 武田裕之

◎: 奨励賞受賞論文

2015年度(第13回)

1	カミロ・ジッテ著『広場の造形』における広場形成の原則の定量化に関する研究 ～広場における建物のレイアウト及びモチーフの効果の原則～ 森田修平(大阪工業大学大学院工学研究科), 岡山敏哉
2	大阪都心部における開発年代の異なるパブリックスペースの空間特性に関する研究 村尾駿(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
3	自然発生的な「つながりの場」の発見 ～賀茂川河川敷でのラジオ体操会の調査を通して～ 外村隆士(高槻市), 土井勉, 安東直紀, 小山真紀
4	◎ 街路における景観要素としてのガス灯の影響と活用に関する研究 ～大阪市船場の三休橋筋を事例として～ 岡本侑香里(枚方市), 岡絵理子
5	三休橋筋沿道の建物用途変化とまちづくり活動 篠原祥(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
6	住宅市街地内での住民の緑と花きに対する印象および緑のまちづくり活動に関する研究 左近和也(京都府), 大串光平, 岩崎義一, 山口行一
7	◎ 阪神・淡路大震災20年 ～復興の取り組みとなる花緑の活動に関する調査研究～ 穴田大作(公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター), 斉藤庸平, 田中康, 松原秀也, 天川佳美
8	豪雨災害常襲農山村における潜在的減災力に関する研究 ～奈良県十津川村K地区を事例として～ 嘉藤隆一郎(京阪電気鉄道株式会社), 武田裕之, 加賀有津子
9	大阪湾沿岸部における工業地帯の形成史に関する研究 財田一真(大阪府), 岡田昌彰
10	住工混在における土地利用変遷と地域ルール策定プロセスに関する研究 ～東大阪市高井田地域を対象として～ 河原知樹(大阪府立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
11	中国西部・銀川市の急成長地域における都市構造に関する研究 ～開発クラスターの分析により～ WANG MENG(大阪大学大学院工学研究科), 小浦久子
12	郊外住宅団地における高齢者の居住実態と転居意向に関する分析

		—神戸市西区の西神住宅団地を対象として— 田中康仁(流通科学大学商学部), 小谷通泰
13	◎	郊外戸建て住宅地における高齢者の地域マネジメント活動への参加障壁に関する研究 —兵庫県宝塚市の複数の郊外戸建て住宅地におけるソーシャル・キャピタルの測定調査— 石田純也(堺市), 松本邦彦, 澤木昌典
14		ラドバーン計画の計画技術の源泉に関する考察 —第一次世界大戦時の米国政府支援による労働者住宅団地建設等の分析を通して— 大坪明(武庫川女子大学生生活環境学部)
15		天空率を指標とした場合の採光の基準値に関する研究 —街区の天空率の特性と室内照度との関係— 川添千紘(大阪府), 岡山敏哉, 河野良坪, 森康輔
16		京町家権トレードールールの提案 —建築意匠から安寧の都市を考える— 田村信幸(京都市), 土井勉, 安東真紀, 小山真紀
17		大阪市における自転車走行の実態 渡弘貴(大阪工業大学大学院工学研究科), 田中一成, 吉川真
18	◎	運用実態に着目したコミュニティサイクルシステムの最適化に関する研究 水谷蒼(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
19		回遊性促進型イベントの傾向に関する研究 —定量的指標による分析を通して— 長谷川昂輝(大阪市立大学大学院工学研究科), 加畑文裕, 河原知樹, 出口智也, 寺口毅, 西村亮介, 嘉名光市, 佐久間康富
20		広域型地域協働まちづくりにおけるイベント運営の課題と改善策の検討 島瑞穂(大日本コンサルタント株式会社), 日野泰雄
21		健康まちづくりのための都市の健康度評価 井ノ口弘昭(関西大学環境都市工学部), 秋山孝正
22		都市計画・まちづくりに関わる若手世代の仕事・家庭・自分自身の時間バランスに関する研究 松本邦彦(大阪大学大学院工学研究科), 依藤智子, 松本拓, 榎侑子, 笹尾和宏, 高橋朋子
23		就労と子育ての両立からみた幼児教育・保育施設に関する分析 黒田真穂(セントラルコンサルタント株式会社), 山口行一, 岩崎義一
24		幼老複合施設におけるみどりを素材とした幼児と高齢者の交流について 嶽山洋志(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科), 佐野友梨恵, 美濃伸之
25		南山城村高尾地区旧高尾小学校の再利用にみる地域再生の可能性 —高尾いろいろ茶論の設立と地域住民のかかわり— SACKO Oussouby(京都精華大学人文学部), 中島勝住, 金尾優貴, 中山博志
26	◎	京都府における「里の仕事人」の地域活性化に資する効果 中川優(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 浦出俊和, 上南木昭春
27		兵庫県丹波市における木質バイオマスエネルギー事業による雇用創出規模の定量的推定 —地域活性化と森林管理問題の解決に向けて— 小林真洋(関西学院大学大学院総合政策研究科), 客野尚志

◎: 奨励賞受賞論文

2016年度(第14回)

1	◎	空間データを用いた緑景観の分析 —奈良公園を対象に— 竹村唯(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
2		米国ダラス市におけるトレイル網計画の形成過程と運用実態 山田真実(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
3		大阪府都市計画区域マスタープラン及び市町村都市計画マスタープランにおける市街化調整区域の位置づけに関する考察 —人口減少・企業流出に対する“攻め”の市街化調整区域の方向性— 山添光訓(大阪府)
4		文化的消費とグローバル都市の変容 —エンクレーブ化する東京中心業務地区— 榎戸敬介(阪南大学国際観光学部)
5		都市における空間的分断が地域にもたらす影響についての考察 吉田智美(龍谷大学大学院政策学研究所), 阿部大輔
6		地方創生展開の条件と課題に関する研究 —6次産業の取組事例の分析を通して— 浦田康平(和歌山県), 松田健吾, 吉川尚貴, 岩崎義一, 山口行一
7		大阪市内陸部における土地利用変化の動向と住民の街の印象変化に関する研究 寺田佳樹(大阪工業大学大学院工学研究科), 松尾和哉, 岩崎義一, 山口行一
8		マンション建替えに向けた住民の意向と合意形成上の工夫・留意点 —3件の建替え成功事例を中心に— 前迫研吾(大阪市), 市村峻, 山口行一, 岩崎義一

9		京都市「地域景観づくり協議会」制度の有効性に関する研究 —姉小路まちづくり協議会を事例として— 中村周平(大阪工業大学大学院工学研究科), 岡山敏哉
10	◎	農村地域における生活環境保全の集落連携に向けた課題と考察 —兵庫県豊岡市T地区を事例として— 小田垣聡(兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科), 井原友建, 山室敦嗣
11		山間地域住民の学校利用に関する調査 —三重県御浜町尾呂志学園学校の事例を通して— 久我みさと(京都精華大学大学院人文学研究科), サコ ウスビ
12		地域イベントを通じた団体間の交流メカニズムに関する研究 —東北ニュータウンのみどりのつどいを事例として— 松岡弘樹((一財)大阪府公園協会), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
13		個店経営者のパーソナルネットワークが中心市街地の魅力形成に与える影響に関する研究 —奈良市「きたまち」を事例として— 南愛(生駒市), 石原凌河, 白石将生, 谷内久美子, 新美真穂, 室崎千恵
14	◎	南あわじ市沼島における人と岩石資源の関係について 石塚昇路(兵庫県立淡路景観園芸学校), 嶽山洋志, 美濃伸之
15		夜間街路の歩道空間における漏れ光を考慮した光環境の評価 伊藤茜(大阪大学大学院工学研究科), 塩澤宏司, 橋本修
16		主要ターミナル周辺の景観特性比較から捉えた大阪らしさに関する考察 杉本真莉(大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科), 下村泰彦
17		空間情報を活用した参道空間のネットワーク分析 大崎雄治(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
18		阪和商店街に関する戦後からの変遷について 伊藤遼佑(和歌山大学大学院)
19		高齢者によるまちづくりに対する集会所の役割に関する研究 後藤侑亮(滋賀県), 原田健司, 岩崎義一, 山口行一
20		高齢社会における集会所の新たな役割に関する研究 —大阪市旭区をケーススタディとして— 原田健司(大阪工業大学大学院工学研究科), 後藤侑亮, 岩崎義一, 山口行一
21	◎	買い物支援サービス導入による外出機会の変化に関する研究 湊絵美(和歌山工業高等専門学校), 伊勢昇, 櫻井祥之
22	◎	地下接続空間に対する印象評価からみた再認性と通行快適性に関する研究 —大阪市梅田地区を対象として— 向井雅人(大阪市立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
23		都心商業地域における来街者の回遊行動に与える影響要因の分析 岡田瑞紀((株)大森廻道店), 小谷通泰, 寺山一輝
24		歩行者空間整備における特殊街路の運用実態に関する研究 —京都府・大阪府・兵庫県を対象として— 辻野雅博(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
25		交通弱者(年少者)の潜在的交通需要に関する研究 服部誠一朗(神戸市立工業高等専門学校), 小塚みすず
26		参加型イベント「御堂筋サイクリング」を通じた自転車まちづくりへの展開の可能性 —運営と参加者意識、車道におけるアピール走行、走行リーダーの育成— 藤江徹((公財)公害地域再生センター), 吉田長裕, 鎗山善理子
27		移動困難者を対象としたタンデム自転車の日常利用ニーズと課題 鎗山善理子((公財)公害地域再生センター), 吉田長裕, 藤江徹
28		和歌山県における神社空間の自然災害リスクに関する一考察 高田知紀(神戸市立工業高等専門学校), 桑子敏雄
29		木防建ぺい率の違いを考慮した都市災害危険度判定方法の開発に関する研究 西田拓矢(和歌山大学大学院), 小川宏樹
30		大阪ベイエリアにおける住環境と防災意識に関する研究 —此花区、港区、大正区を事例として— 小野明寿香(阪急阪神ビルマネジメント(株)), 岡絵理子
31	◎	住民の性格が避難意識に与える影響分析 竹之内耀大(奈良県), 山口行一, 岩崎義一
32		災害時に利用される空間コスト算定に関する研究 大塚和徳(関西大学大学院社会安全研究科), 越山健治
33		災害復興事業におけるまちづくり専門家の役割と支援に関する研究 —宮城県気仙沼市唐桑町只越地区・鮎立地区防災集団移転事業を事例として— 熊澤祐樹(大阪大学大学院工学研究科), 加賀有津子, 石塚裕子
34		都市機能や都市生活の快適性に関する評価指標を用いた都市構造の類型化 —都市構造の特性を踏まえた中心市街地活性化施策のあり方 その1— 小川宏樹(徳島大学理工学研究部), 櫻井祥之, 伊勢昇
35		都市機能や都市生活の快適性による都市構造類型からみた中心市街地活性化施策の評価 —都市構造の特性を踏まえた中心市街地活性化施策のあり方 その2— 櫻井祥之(和歌山工業高等専門学校技術支援室), 小川宏樹, 伊勢昇

36	地方都市における大型商業施設撤退の買い物困難に与える影響 —西脇市における事例より— 竹内直矢(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
37	南海難波駅東側における店舗の増加要因となる地域特性に関する研究 —ウラなんば地域を事例として— 能登俊平(和歌山大学大学院システム工学研究科), 小川宏樹
38	◎ 賑わい分布と空間構成の課題に関する一考察 —神戸市 三ノ宮・元町・ハーバーランド地区を対象として— 平尾彰啓(株)長大, 池永知樹, 山口行一

◎:奨励賞受賞論文

2017年度(第15回)

1	近世における本芝・芝金杉地域の水辺空間の所有形態・利用に関する考察 高林萌(京都大学大学院工学研究科), 伊藤裕久
2	◎ 大阪天満宮を中心とした天神祭の領域と天満のコミュニティ 辨野真理(大阪府), 下村泰彦
3	草地維持管理活動へのボランティア参加の現状とその効果 —熊本県阿蘇地域を事例として— 鎮西諒地(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
4	ソーシャルメディアを活用した景観の分析と評価 —観光地を対象として— 大崎雄治(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
5	大阪市内陸部における工業集積地区の工場の立地変容と地区環境の印象に関する研究 寺田佳樹(大阪工業大学大学院工学研究科), 青戸雅之, 梅村浩平, 岩崎義一
6	ウォーターフロント開発による地区の変遷 —神戸ハーバーランド地区を対象として— 神吉晃大(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 小塚みすず
7	屋上緑化による都市型水害リスクの低減に関する一考察 —神戸市・都賀川流域を対象として— 石田優樹(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 高田知紀
8	災害後の居住地選択に影響を与える要因に関する考察 —仙台市のみなし仮設住宅居住者を対象とした調査結果より— 馬場美智子(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科), 石川永子
9	都市計画用途地域の見直し —新たな都市計画制度検討業務— 野瀬和仁(アジア航測株式会社西日本空間情報部), 宮脇和能, 糸井恒夫
10	BRT活用を中心とした資源枯渇型都市の再開発に関する考察 —中国山東省濰州市を事例として— 宋謙(和歌山大学大学院観光学研究科)
11	◎ 「特定地方交通線転換鉄道」の利用状況と路線再生の要因に関する研究 井本雅史(大阪工業大学大学院工学研究科), 岩崎義一, 山口行一
12	走行履歴データを用いたコミュニティサイクル利用者の都心回遊行動の分析 谷口航太郎(神戸大学海事科学部), 小谷通泰, 松元政唯
13	中心市街地活性化との関連に見る歴史的風致維持向上計画の運用実態に関する研究 渡邊健斗(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
14	重要文化的景観選定地区における歴史的建造物の保全に関する研究 川端将貴(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
15	芦屋川河川軸から捉えた山・海への眺望景観に関する研究 多木秀太郎(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
16	◎ 都市部河川の船上景における景観構成要素への注視行動特性に関する研究 —水都大阪・堂島川を対象として— 畠田恵(京都大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富, 阿久井康平
17	地上設置型太陽光パネルの設置に関わる条例の立地規制および景観保全への有効性 小嶋一樹(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
18	住民合意による「阪神沿いの道路等に関する提案」について 田中康(深江地区まちづくり協議会)
19	◎ ハノイにおける規範性をもつ空間から生まれるコミュニティの自律性についての考察 —キムリエン集合住宅区を事例として— 吉田智美(関西計画技術研究所), 阿部大輔
20	高齢社会における地域施設を根子にしたコミュニティ形成に関する研究 —大阪市旭区・北区をケーススタディとして— 原田健司(大阪工業大学大学院工学研究科), 今西玄大, 船引一希, 岩崎義一
21	神戸市・塩屋地区における住民主導による景観保全の実践構造

22	松浦夏広(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 高田知紀 住民主体の事前協議制度の実効性に関する研究 —京都市姉小路界隈まちづくり協議会を事例として— 坂上嘉隆(東京都), 岡井有佳
23	居住者と来訪者が捉えた高野街道らしさの解明に関する研究 嶋田佳穂里(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
24	大阪環状線各駅の位置を含めた認知度に関する研究 土井亜香里(大阪市立大学工学部), 瀧澤重志
25	交通結節駅の店舗立地状況からみたサードプレイスの現状 塩川大哉(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 小塚みすず
26	高齢者の地域社会との関わりと孤立感の相互関係分析 清水誠司(名工建設(株)), 中井蒼, 原田健司, 山村和也, 岩崎義一
27	「道の駅」の地域福祉機能がもたらす地域のつながりの変化に関する分析 湊絵美(和歌山工業高等専門学校エコシステム工学専攻), 伊勢昇, 櫻井祥之
28	◎ 再開発ビルの空き床に対する公共施設導入の効果に関する研究 小暮哲理(関電不動産開発(株)), 松本邦彦, 澤木昌典

◎:奨励賞受賞論文

2018年度(第16回)

1	神戸市塩屋ジェームス山の戦後拡張計画について 水島あかね(明石工業高等専門学校), 玉田浩之
2	農住都市構想による初期賃貸住宅に関する研究 —昭和46年～51年に農地所有者等賃貸住宅建設融資利子補給臨時措置法によって建設された賃貸住宅について— 佐伯亮太(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
3	高齢化・人口減少過程における郊外住宅地居住者の生活行動特性 —兵庫県三木市緑が丘町・志染町青山地区を対象として— 青木嵩(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
4	公的賃貸住宅が内包する課題について —大阪府住宅供給公社・茶山台団地居住者アンケート調査より— 玉井香里(武庫川女子大学大学院生活環境学研究所), 三好庸隆
5	◎ 明治-昭和期の随筆にみる京都の風物に関する研究 田中稔(京都大学大学院工学研究科), 山口敬太, 川崎雅史
6	大阪府下における路面電車の遺産的価値に関する研究 中野恵一(大東建託株式会社), 岡田昌彰
7	道路施設に着目した大阪御堂筋の街路景観の変遷 吉武駿(京都大学大学院工学研究科), 山口敬太, 川崎雅史
8	大阪御堂筋におけるサービスレベル概念を用いた歩行者自転車利用者のための道路空間再分配の評価 川地遠佳(大阪市立大学大学院工学研究科), 吉田長裕
9	地方都市の移動手段としての自転車の可能性 —GISによる到達可能エリア分析から— 成田勝彦(兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科), 菊池義浩
10	GPSログデータを用いた京都市観光におけるレンタサイクルの回遊特性 —外国人観光客を対象として— 加畑敦嗣(京都府山城広域振興局), 大西諒, 山口行一
11	◎ 京都市三区(中京区・下京区・東山区)における簡易宿所営業の立地の特徴に関する研究 —地価と用途の変更に着目して— 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究所), 和泉汐里, 田中優大, 笹谷友紀子, 阿部大輔
12	長浜市中心市街地における空地の位置づけと変遷に関する研究 平松宏基(京都大学大学院工学研究科)
13	大阪市梅田地下街における避難行動に関する分析 魚返梨那(大阪府都市整備部), 糸川愛美, 山口行一
14	経路探索時における地下街の空間認知に関する基礎的研究 —大阪駅南地区地下街を事例として— 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 小川達也, 西應浩司, 宮岸幸正
15	◎ 都心商業地域における歩行者による回遊行動のモデル化 —事前の活動計画からの変更挙動を考慮して— 土生健太郎(京都大学大学院工学研究科), 小谷通泰, 寺山一輝
16	神戸三宮地域におけるカフェ利用者の回遊行動分析 久保山凌(大阪工業大学大学院工学研究科), 村上裕基, 山口行一
17	路上喫煙禁止地区における喫煙者の滞留空間の特徴 —神戸市三宮・元町地区を事例として— 中江拓二郎(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
18	古写真ワークショップを通じた近郊山村地域の将来像の探索

		一滋賀県高島市朽木地域の事例一 熊澤輝一(総合地球環境学研究所), 鎌谷かおる, 木村道徳
19	◎	東大阪市枚岡地域における地域還元手法としてのローカルメディア制作とその住民評価 一KJ法を用いた地域らしさの調査分析から一 平瀬耕(NPO 法人環境デザイン・エキスパート・ネットワーク), 澁谷成彦, 川口将武
20		日常生活圏単位での健康まちづくり指標の体系化 道越亮介(関西大学大学院理工学研究科), 北詰恵一, 宮本和輝
21		子供視点に立ったまちづくりの課題と条件に関する研究 副島脩平(大阪工業大学大学院工学研究科), 岩崎義一
22		「シナリオ型」公園づくりの展開プロセスに関する研究 一大阪府営泉佐野丘陵緑地を事例として一 飯田明希(西日本高速道路株式会社), 武田重昭, 加我宏之
23		関西における鉄道会社の地域密着型事業への取り組みに関する研究 岩本圭司(大阪工業大学工学部), 井本雅史, 岩崎義一

◎:奨励賞受賞論文

2019年度(第17回)

1	◎	ハンセン病施設の保存の議論から見た悲劇の遺産保存に関する考察 菅谷友紀子(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
2		SNS投稿写真の撮影構図からみた伊勢市おほらい町修景地区の町並み景観に関する研究 濱田美知瑠(関西大学大学院理工学研究科), 林倫子, 尾崎平
3		全方位画像からの推定深度情報を用いた深層学習による空間の評価予測 衣川雛(大阪市立大学大学院生活科学研究科), 瀧澤重志
4		脳波と認知地図からみた地下街経路探索時の認知特性に関する研究 一大阪駅南地区地下街を事例として一 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 中山将也, 西應浩司, 宮岸幸正
5		避難誘導のアナウンスが避難行動に与える影響に関する分析 一大阪駅周辺地区を対象に一 川瀬未夢(堺市建設局), 山根裕稀, 山口行一, 岩崎義一
6		コミュニティ計画の観点から見る欧州都市再生事業の特徴 一URBACTプロジェクトを対象に一 和泉汐里(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
7		郊外ニュータウンにおける親子の近居 松岡真大(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
8	◎	都市公園内に設置された保育所の公共貢献機能 西端佑騎(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
9		子どもの建築・まちづくり学習についての一考察 一活動事例の調査と実施の経験を踏まえて一 増見康平(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行, 羽田拓也, 松下藍子, 依藤光代, 中井翔太
10		広場活用型まちづくりワークショップにおける合意形成の進め方に関する研究 一八尾市北山本地区を対象として一 福井智大(京都府建設交通部), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
11		合意形成のためのまちづくりワークショップの進め方に関する研究 一八尾市曙川東地区を対象として一 有賀弘祐(小野市地域振興部), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
12		鴨川納涼床審査基準と景観形成についての一考察 一鴨川納涼床の将来の姿について一 水谷省三(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行
13	◎	地方都市中心市街地の空き店舗等活用組織の役割 岡田早彩(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
14		篠山市における空き家利用が地域や住民の生活に与える影響と地域特性に関する研究 上山結平(神戸大学大学院工学研究科), 近藤民代
15		分譲マンションにおけるコミュニティ活動の状況と運営主体に関する研究 一大阪府、京都府、兵庫県の大規模分譲マンションを事例として一 笹倉麻衣(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
16		住宅宿泊事業による宿泊施設の立地特性に関する研究 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
17		住宅宿泊事業法に基づく登録住宅のストックと地域特性に関する研究 一大阪市を事例にして一 宮前早希(神戸大学大学院工学研究科), 近藤民代
18		地方都市における大型商業施設の撤退が買物行動に及ぼす影響 一西友高砂店の撤退を事例として一 田中康仁(流通科学大学商学部), 白川瞬吾

19	◎	鉄道沿線の郊外地域における中・若年層居住者の生活行動実態 一枚方市・寝屋川市を対象に一 青木嵩(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
20		駅利用者の回遊行動からみた駅前空間の利用実態 一大阪府大阪市尾崎駅前を事例として一 吉川昂輝(和歌山大学大学院システム工学研究科), 加藤翔太, 南裕子, 東昭太, 神原隆聖, 喜田拓真, 坂中秀成, 高橋翔, 佐久間康富
21		観光地におけるレンタサイクル利用者の回遊行動分析 一日本人観光客と外国人観光客を比較して一 久保山凌(大阪工業大学大学院工学研究科), 鹿屋遼悟, 高木克樹, 山口行一, 岩崎義一
22		意識醸成に着目した公共交通利用促進施策について 一兵庫県宍粟市の取組を例として一 藤家凌我(摂南大学大学院理工学研究科), 福島徹
23		開発指導における集合住宅駐車場の扱いに関する一考察 一東京23区を対象として一 山崎将也(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行, 依藤光代
24		人口減少社会における地方都市の都市計画制度のあり方その1 一用途地域の適正規模への見直しその1一 矢谷明也(舞鶴市建設部), 岡井有佳
25	◎	1960年代の京都市における総合計画からみる都市像の変容について 田中優大(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
26		市街地開発事業に関わった地権者意識からみたエリアマネジメントの実施課題に関する研究 一松原市・八尾市を対象として一 副島脩平(大阪工業大学大学院工学研究科), 寺島隆世, 井本雅史, 岩崎義一
27		八尾市曙川東地区のエリアマネジメントの実施課題に関する研究 一玉串川の再生に係る周辺住民の意識構造分析を通して一 糸井敬亮(福知山市上下水道部), 樋口徳一, 岩崎義一, 山口行一
28		八尾市内工業集積地区のエリアマネジメントの在り方に関する研究 一製造事業所の立地環境評価の特性をふまえて一 佐伯勇輔(八尾市水道局), 吉田晟也, 岩崎義一, 山口行一
29		福島原発事故被災地長期復興計画の在り方と課題 間野博(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター)

◎:奨励賞受賞論文

2020年度(第18回)

1		都市公園における新型コロナウイルス感染症の流行が公園利用に及ぼす影響 尾谷悠介(兵庫県立大学大学院環境景観マネジメント研究科/兵庫県立淡路景観園芸学校), 嶺山洋志, 山本聡, 薬師寺恒治, 中瀬勲
2		都市広場における着座設備の導入が滞留者の交流行動に与える影響 一尼崎中央公園での社会実験を通じて一 服部美樹(大阪市港湾局), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
3	◎	地域再生におけるエディブル・ランドスケープの役割とその可能性 藤原優美子(玉野総合コンサルタント株式会社), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
4		設置管理許可制度を活用した都市公園における公共性と収益性の担保のあり方 一天王寺公園エントランスエリア「てんしば」を事例として一 加藤翔太(和歌山大学大学院システム工学研究科), 佐久間康富
5		緑地地域の変遷にみる昭和30年代の京都市における都市像の変化について 田中優大(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
6	◎	京都市における簡易宿所の立地変容に関する研究 一地価への影響と廃業に着目して一 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
7		宗教都市における信者の消費行動及び宗教関連商店の利用実態に関する研究 一奈良県天理市を事例として一 堀裕貴(株式会社デキタ), 岡絵理子
8		大阪府北部地震被災住宅改修支援制度の妥当性について 一茨木市制度を対象に一 大塚康史(大阪成蹊大学経営学部)
9		地方都市における駐車場の立地傾向とガレージ式駐車場の用途転換の実態 一大阪府泉大津市を事例として一 伊藤植之介(和歌山大学大学院システム工学研究科), 佐久間康富
10		空間の残存状態に着目した悲劇の記憶の叙述変化に関する考察 一長崎刑務所浦上支所を事例として一 菅谷友紀子(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
11		既成市街地せせらぎプロムナード空間創出に係る地域的課題に関する研究 一八尾市玉串川を対象として一

		近藤慎也(クリアウォーター-OSAKA 株式会社), 佐渡拓海, 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
12		学童保育に着目したエリアマネジメントに関する研究 - 門真市西部地区を対象として - 森川直哉(大阪市建設局), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
13		地域における高校生の居場所のあり方と今後の公共施設に関する研究 - 大阪府岸和田市の高校生を調査対象として - 中谷悦子(関西大学環境都市工学部), 岡絵理子
14	◎	尼崎市における子ども広場の設置方針の特徴 内海ありさ(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
15		総合設計制度における公開空地の占用行為に関する一考察 - 東京のしゃれた街並みづくり推進条例に着目して - 石井拓弥(立命館大学大学院理工学研究科), 岡井有佳
16		EU のネットワーク型プログラム・URBACT III にみるコミュニティ再生手法の特徴 和泉汐里(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
17		御堂筋における2時期での滞留行動の変化から捉えた空間整備に関する研究 - 2009 年と 2019 年の調査の比較を通じて - 武藤彩華(大阪府立大学院生命環境科学研究所), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
18		ヘドニック・アプローチを用いた既成市街地内土地区画整理事業効果の計測に関する研究 近江啓輔(大阪工業大学大学院工学研究科), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
19	◎	ビッグデータを用いたエリアの特質把握と回遊性創出への展開について - 大阪・ミナミ御堂筋を題材に - 稲垣和哉(株式会社地域計画建築研究所), 橋本晋輔, 絹原一寛
20		読図をともなった地下街経路探索時の脳波特性に関する研究 - 大阪駅南地区地下街を事例として - 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 長谷川綾, 西應浩司
21		レンタサイクル利用者の GPS ログデータを用いた京都市観光地の駐輪場に関する分析 泉慶佑(滋賀県長浜土木事務所), 高田彰吾, 山口行一

◎: 奨励賞受賞論文

⑤支部だより

2011年

No25	2011/3	特集 広がる・変わる都市計画教育	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶: 支部長 上原 正裕(兵庫県建築士事務所協会) ■特集「広がる・変わる都市計画教育」にあたって: 久 隆浩(編集・広報委員長) ■兵庫県立大学環境人間学部における都市計画教育: 福島 徹(兵庫県立大学) ■政策系学部における都市計画教育: 客野 尚志(関西学院大学) ■立命館大学政策科学部における都市計画教育: 石原 一彦(立命館大学) ■「まちづくり」に参加して「まちづくり」を学ぶ: 乾 亨(立命館大学) ■社会人専門の大学院での都市計画教育: 瀬田 史彦(大阪市立大学) ■近畿大学総合社会学部環境系専攻: 久 隆浩(近畿大学) ■環境をキーワードとした都市計画教育: 金澤 成保(大阪産業大学)
------	--------	------------------	---

2012年

No26	2012/3	特集 東日本大震災と台風12号災害	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶: 支部長 増田 昇(大阪府立大学大学院教授) ■東日本大震災復興都市づくり特別委員会の活動報告: 上原 正裕(特別委員会委員長) ■総論 日本都市計画学会の取り組み: 鳴海 邦碩(大阪大学名誉教授/防災・復興問題研究特別委員会委員長) ■復興における広域支援: 近藤 民代(神戸大学大学院工学研究科) ■大阪市の釜石市への対口支援: 田中 利光(大阪市震災支援対策室) ■名取市の復興計画の支援に関わって: 中山 久憲((財)神戸市都市整備公社) ■福島県への支援: 古橋 勝也(京都府府民生活部消防安全課/京都大学安寧の都市ユニット認定「安寧の都市クリエイター」) ■福祉のまちづくり関係の学会関西支部による活動: 室崎 千重(兵庫県立福祉のまちづくり研究所) ■復興事業についての協力: 久坂 斗了(都市再生機構) ■神戸復興塾・神戸まちづくり研究所の活動: 辻 信一(神戸復興塾生/(特)神戸まちづくり研究所主任研究員/(株)環境緑地設計研究所 統括研究員) ■紀伊半島南部の市町を訪ねて: 編集・広報委員会
------	--------	-------------------	--

2013年

No27	2013/3	特集 復興まちづくりを考える	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶: 支部長 増田 昇(大阪府立大学大学院教授) ■復興とは何か? 阪神・淡路~東北の震災復興において: 小林 郁雄(神戸山手大学/コー・プラン) ■東日本大震災復興都市づくり特別委員会の活動報告: 上原 正裕(特別委員会委員長) ■ランドスケープの再生を通じた復興まちづくり: 佐々木 葉二(京都造形芸術大学) ■復興まちづくりの現場に派遣されて: 辻井 裕(岩手県県土整備部都市計画課(大阪府派遣)) ■東日本大震災の復興事業を進めるについて思うこと: 久坂 斗了(都市再生機構 宮城・福島震災復興支援局) ■現地をたずねて: 災害にむきあうまちが語ること: 編集・広報委員会 ■地震・津波に強い地域づくりの取り組み: 藤村 正純(近畿地方整備局企画部事業調整官) ■佐用町復興まちづくりについて: 久保 正彦(佐用町役場 まちづくり企画室長) ■「大震災がこれからの社会変革に与える示唆」: 内藤 正明(琵琶湖環境科学研究センター長)
------	--------	----------------	--

2014年

No28	2014/3	特集 都市づくり不可能への挑戦	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶: 支部長 堀口 浩司((株)地域計画建築研究所) ■まちづくりの実現を阻む壁-公物管理・公物警察の原則-: 鳴海 邦碩 ■水都大阪パートナーズの試み: 忽那 裕樹(株式会社E - D ESIGN)
------	--------	-----------------	---

		<ul style="list-style-type: none"> ■新しい公共空間が人を魅了する:植松宏之 ((社)グランフロント大阪 TMO) ■京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例:門川信一郎(京都市都市計画局建築指導部 建築指導課担当係長) ■「歩いて楽しいまちなか」を目指して:大井 貴之(京都市歩くまち京都推進室企画課長) ■民間力と地域の魅力を活かす市街地活性化の突破口:小西元昭(大阪市総務部) ■姫路駅前整備の軌跡:米谷啓和(ひとネットワークひめじ理事)・小川陽平(ひとネットワークひめじ)・澤田勝也(姫路市 姫路駅周辺整備室課長補佐、当時)・八木弘毅((株)日建設シビル)・インタビューアー: 山口敬太(京都大学) ■片寄俊秀先生と歩く千里ニュータウン:編集・広報委員会
--	--	--

2015年

No29 2015/3	特集 阪神・淡路大震災20年	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶:支部長 堀口 浩司((株)地域計画建築研究所) ■座談会1 震災直後に神戸市役所がどう動いたか:安田丑作(当時:神戸大学教授)・垂水英司(当時:神戸市住宅局参与)・堀口浩司(日本都市計画学会関西支部長) ■座談会2 震災直後に学会関西支部はどう動いたか:小浦久子(大阪大学)・小林郁雄((株)コープラン) ■インタビュー 震災から生まれたもの:コミュニティ放送局「FM わいわい」 ■探訪「都市計画トマソン」第一回:編集広報委員会
-------------	----------------	--

2016年

No30 2016/3	特集 都市の祝祭	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶:支部長 澤木 昌典(大阪大学) ■祝祭都市論へのアプローチ:角野幸博(関西学院大学) ■京都鴨川の風景と祭り:林 倫子(立命館大学) ■日常の風景を祝祭空間に変えるあかりの力 ~光で際立つまちのアイデンティティ~:長町志穂(LEM 空間工房) ■祝祭広場がまちなかで果たす役割 ~伊丹市三軒寺前広場~:村上有紀子(いたみタウンセンター) ■ベルステージが生駒のまちにもたらすもの:石川千明(いこま育児ネット)・佐村佐栄子(ママライト奈良生駒)・竹内幸子(エアロビクスインストラクター)・松下優衣(生駒市青年チーム idea)・有山将人(生駒市都市計画課) ■都市の祝祭空間—大阪万博から45年:上田 篤(建築学者・建築家・評論家)
-------------	----------	--

2017年

No31 2017/3	特集 大都市圏縁辺部のゆくえ	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶:支部長 澤木 昌典(大阪大学) ■超郊外のまち、丹波市青垣町佐治での定住のカチ:岡 絵理子(関西大学) ■農村を守りつつ変化も可能にしたい ~能勢町市街化調整区域における開発許可「提案基準」の試み~:神吉 紀世子(京都大学) ■「マイホーム・タウン」(持ち家のまち)から「マイ・ホームタウン」(私のふるさと)へ:深井 克治(名張市都市整備部都市計画室) ■明舞団地におけるまちづくりの取組:谷川 順彦(兵庫県住宅政策課) ■活況を呈するけいはんな学研都市:瀬渡 比呂志((公財)関西文化学術研究都市推進機構) ■支部長座談会「都市計画学のこれまで・これから」:金井萬造(立命館大学客員教授)・鳴海邦碩(大阪大学名誉教授)・榊原和彦(大阪産業大学名誉教授)・増田昇(大阪府立大学教授)・澤木昌典(大阪大学教授)
-------------	----------------	---

2018年

No32 2018/3	特集 道路空間の再編と利活用から取り組む都市再生	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶:小浦久子(神戸芸術工科大学) ■道路空間の再編から展望する新たな都市空間:嘉名光市(大阪市立大学) ■御堂筋の沿道まちづくりにおける道路空間利活用の可能性:篠原祥(Arc 地域力研究所/支部企画委員会副委員長)
-------------	--------------------------	--

		<ul style="list-style-type: none"> ■なんば駅周辺の道路空間再編の取り組み ~なんばひろば改造計画:山本英夫(なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会事務局/戎橋筋商店街振興組合事務局) ■御堂筋の道路空間再編と利活用の施策展開について:近安規晃(大阪市建設局道路部道路課) ■都心・三宮の再整備と公共空間の活用:若林宏幸(神戸市住宅都市局都心三宮再整備課)・原正太郎(神戸市建設局道路部計画課) ■和歌山市中心部の公共空間からまちを再生する社会実験「市駅“グリーングリーン”プロジェクト」:永瀬節治(和歌山大学) ■四条通の道路空間再配分による歩道拡幅~人と公共交通優先の歩いて楽しいまちへ~:大岸將志(京都市歩くまち京都推進室) ■京都岡崎のエリアマネジメントと岡崎プロムナード:大島祥子(スーク創生事務所) ■地元のまちなか再生への挑戦:武内淳((株)宿坊クリエイティブ代表取締役) ■わたしの「都心居住」:岡絵理子(関西大学) ■住民と市民 -CITIZEN :三輪泰司(アルバック名誉会長) ■安心をシェアする町家暮らし:杉崎和久(法政大学)
--	--	---

2019年

No33 2019/3	特集 関西都市計画の「平成」を振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶:支部長 小浦久子(神戸芸術工科大学) ■関西における平成期の国際輸送インフラ整備と運営:竹林幹雄(神戸大学) ■阪神・淡路大震災後の「まちづくり」の展開:石原凌河(龍谷大学) ■まちづくり三法から立地適正化計画までの中心市街地再生を巡る動向:澤木昌典(大阪大学) ■ニュータウンと住宅地開発の状況:角野幸博(関西学院大学) ■都市公園における官・民・市民協働の進展:赤澤宏樹(兵庫県立大学) ■平成時代の自転車交通と都市計画・まちづくり分野との連携の可能性:吉田長裕(大阪市立大学) ■都市の「余白」を取り戻すプレイスメイキングの潮流:園田聡((有)ハートビートプラン) ■地域生態学への歩み:上浦木昭春(大阪府立大学) ■私の平成時代をふりかえってみた:坂井信行(アルバック) ■生野区桃谷に流れついて...:伊藤千春(建築家・桃谷のコミュニティ再生・住み開き) ■人とつながり、まちを楽しむ:新美真穂(紀の川市地域おこし協力隊)
-------------	---------------------	--

2020年

No34 2020/3	特集 「健康なまち」をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■支部長挨拶「健康なまちをめざして」:支部長 小浦久子(神戸芸術工科大学) ■健康なまちをつくる:本庄かおり(大阪医科大学) ■Medicine-Based Town 医学を基礎とするまちづくり:遊佐敏彦(奈良県立医科大学) ■エイジング・イン・プレイス—泉北ほっとけないネットワーク:森一彦(大阪市立大学) ■大都市圏スプロール市街地のスマートデクラインに向けたウォークアブルデザイン:加登遠(武庫川女子大学) ■健康まちづくりプロジェクトに対する市民意識からみた健康都市形成に関する考察:秋山孝正(関西大学) ■地に足の着いた地域包括ケアの展開:田中明美(生駒市) ■人をつなぎ地域をつくる農福連携をめざして:大河内雅司((社)福さんさん山城) ■阪神・淡路大震災から25年—「傷ついた神戸をもとの姿にもどそう」:牧紀男(京都大学) ■大阪の歴史を振り返る:近藤智拓(大阪府) ■竹のデザインプロジェクトを通じた地域活性:宮地茉莉(京都大学) ■焼き芋から始まるコミュニケーションのススメ:島瑞穂(大日本コンサルタント)
-------------	----------------	---

		—神戸市西区の西神住宅団地を対象として— 田中康仁(流通科学大学商学部), 小谷通泰
13	◎	郊外戸建て住宅地における高齢者の地域マネジメント活動への参加障壁に関する研究 —兵庫県宝塚市の複数の郊外戸建て住宅地におけるソーシャル・キャピタルの測定調査— 石田純也(堺市), 松本邦彦, 澤木昌典
14		ラドバーン計画の計画技術の源泉に関する考察 —第一次世界大戦時の米国政府支援による労働者住宅団地建設等の分析を通して— 大坪明(武庫川女子大学生生活環境学部)
15		天空率を指標とした場合の採光の基準値に関する研究 —街区の天空率の特性と室内照度との関係— 川添千紘(大阪府), 岡山敏哉, 河野良坪, 森康輔
16		京町家権トレードルールの提案 —建築意匠から安寧の都市を考える— 田村信幸(京都市), 土井勉, 安東真紀, 小山真紀
17		大阪市における自転車走行の実態 灘弘貴(大阪工業大学大学院工学研究科), 田中一成, 吉川真
18	◎	運用実態に着目したコミュニティサイクルシステムの最適化に関する研究 水谷蒼(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
19		回遊性促進型イベントの傾向に関する研究 —定量的指標による分析を通して— 長谷川昂輝(大阪市立大学大学院工学研究科), 加畑文裕, 河原知樹, 出口智也, 寺口毅, 西村亮介, 嘉名光市, 佐久間康富
20		広域型地域協働まちづくりにおけるイベント運営の課題と改善策の検討 島瑞穂(大日本コンサルタント株式会社), 日野泰雄
21		健康まちづくりのための都市の健康度評価 井ノ口弘昭(関西大学環境都市工学部), 秋山孝正
22		都市計画・まちづくりに関する若手世代の仕事・家庭・自分自身の時間バランスに関する研究 松本邦彦(大阪大学大学院工学研究科), 依藤智子, 松本拓, 榎侑子, 笹尾和宏, 高橋朋子
23		就労と子育ての両立からみた幼児教育・保育施設に関する分析 黒田真穂(セントラルコンサルタント株式会社), 山口行一, 岩崎義一
24		幼老複合施設におけるみどりを素材とした幼児と高齢者の交流について 嶽山洋志(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科), 佐野友梨恵, 美濃伸之
25		南山城村高尾地区旧高尾小学校の再利用にみる地域再生の可能性 —高尾いろいろ茶論の設立と地域住民のかかわり— SACKO Oussouby(京都精華大学人文学部), 中島勝住, 金尾優貴, 中山博志
26	◎	京都府における「里の仕事人」の地域活性化に資する効果 中川優(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 浦出俊和, 上南木昭春
27		兵庫県丹波市における木質バイオマスエネルギー事業による雇用創出規模の定量的推定 —地域活性化と森林管理問題の解決に向けて— 小林真洋(関西学院大学大学院総合政策研究科), 客野尚志

◎: 奨励賞受賞論文

2016年度(第14回)

1	◎	空間データを用いた緑景観の分析 —奈良公園を対象に— 竹村唯(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
2		米国ダラス市におけるトレイル網計画の形成過程と運用実態 山田真実(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
3		大阪府都市計画区域マスタープラン及び市町村都市計画マスタープランにおける市街化調整区域の位置づけに関する考察 —人口減少・企業流出に対する“攻め”の市街化調整区域の方向性— 山添光訓(大阪府)
4		文化的消費とグローバル都市の変容 —エンクレーブ化する東京中心業務地区— 榎戸敬介(阪南大学国際観光学部)
5		都市における空間的分断が地域にもたらす影響についての考察 吉田智美(龍谷大学大学院政策学研究所), 阿部大輔
6		地方創生展開の条件と課題に関する研究 —6次産業の取組事例の分析を通して— 浦田康平(和歌山県), 松田健吾, 吉川尚貴, 岩崎義一, 山口行一
7		大阪市内陸部における土地利用変化の動向と住民の街の印象変化に関する研究 寺田佳樹(大阪工業大学大学院工学研究科), 松尾和哉, 岩崎義一, 山口行一
8		マンション建替えに向けた住民の意向と合意形成上の工夫・留意点 —3件の建替え成功事例を中心に— 前迫研吾(大阪市), 市村峻, 山口行一, 岩崎義一

9		京都市「地域景観づくり協議会」制度の有効性に関する研究 —姉小路まちづくり協議会を事例として— 中村周平(大阪工業大学大学院工学研究科), 岡山敏哉
10	◎	農村地域における生活環境保全の集落連携に向けた課題と考察 —兵庫県豊岡市T地区を事例として— 小田垣聡(兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科), 井原友建, 山室敦嗣
11		山間地域住民の学校利用に関する調査 —三重県御浜町尾呂志学園学校の事例を通して— 久我みさと(京都精華大学大学院人文学研究科), サコ ウスビ
12		地域イベントを通じた団体間の交流メカニズムに関する研究 —東北ニュータウンのみどりのつどいを事例として— 松岡弘樹((一財)大阪府公園協会), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
13		個店経営者のパーソナルネットワークが中心市街地の魅力形成に与える影響に関する研究 —奈良市「きたまち」を事例として— 南愛(生駒市), 石原凌河, 白石将生, 谷内久美子, 新美真穂, 室崎千恵
14	◎	南あわじ市沼島における人と岩石資源の関係について 石塚昇路(兵庫県立淡路景観園芸学校), 嶽山洋志, 美濃伸之
15		夜間街路の歩道空間における漏れ光を考慮した光環境の評価 伊藤茜(大阪大学大学院工学研究科), 塩澤宏司, 橋本修
16		主要ターミナル周辺の景観特性比較から捉えた大阪らしさに関する考察 杉本真莉(大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科), 下村泰彦
17		空間情報を活用した参道空間のネットワーク分析 大崎雄治(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
18		阪和商店街に関する戦後からの変遷について 伊藤遼佑(和歌山大学大学院)
19		高齢者によるまちづくりに対する集会所の役割に関する研究 後藤侑亮(滋賀県), 原田健司, 岩崎義一, 山口行一
20		高齢社会における集会所の新たな役割に関する研究 —大阪市旭区をケーススタディとして— 原田健司(大阪工業大学大学院工学研究科), 後藤侑亮, 岩崎義一, 山口行一
21	◎	買い物支援サービス導入による外出機会の変化に関する研究 湊絵美(和歌山工業高等専門学校), 伊勢昇, 櫻井祥之
22	◎	地下接続空間に対する印象評価からみた再認性と通行快適性に関する研究 —大阪市梅田地区を対象として— 向井雅人(大阪市立大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富
23		都心商業地域における来街者の回遊行動に与える影響要因の分析 岡田瑞紀((株)大森廻道店), 小谷通泰, 寺山一輝
24		歩行者空間整備における特殊街路の運用実態に関する研究 —京都府・大阪府・兵庫県を対象として— 辻野雅博(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
25		交通弱者(年少者)の潜在的な交通需要に関する研究 服部誠一朗(神戸市立工業高等専門学校), 小塚みすず
26		参加型イベント「御堂筋サイクリング」を通じた自転車まちづくりへの展開の可能性 —運営と参加者意識、車道におけるアピール走行、走行リーダーの育成— 藤江徹((公財)公害地域再生センター), 吉田長裕, 鎗山善理子
27		移動困難者を対象としたタンデム自転車の日常利用ニーズと課題 鎗山善理子((公財)公害地域再生センター), 吉田長裕, 藤江徹
28		和歌山県における神社空間の自然災害リスクに関する一考察 高田知紀(神戸市立工業高等専門学校), 桑子敏雄
29		木防建ぺい率の違いを考慮した都市災害危険度判定方法の開発に関する研究 西田拓矢(和歌山大学大学院), 小川宏樹
30		大阪ベイエリアにおける住環境と防災意識に関する研究 —此花区、港区、大正区を事例として— 小野明寿香(阪急阪神ビルマネジメント(株)), 岡絵理子
31	◎	住民の性格が避難意識に与える影響分析 竹之内耀大(奈良県), 山口行一, 岩崎義一
32		災害時に利用される空間コスト算定に関する研究 大塚和徳(関西大学大学院社会安全研究科), 越山健治
33		災害復興事業におけるまちづくり専門家の役割と支援に関する研究 —宮城県気仙沼市唐桑町只越地区・鮎立地区防災集団移転事業を事例として— 熊澤祐樹(大阪大学大学院工学研究科), 加賀有津子, 石塚裕子
34		都市機能や都市生活の快適性に関する評価指標を用いた都市構造の類型化 —都市構造の特性を踏まえた中心市街地活性化施策のあり方 その1— 小川宏樹(徳島大学理工学研究部), 櫻井祥之, 伊勢昇
35		都市機能や都市生活の快適性による都市構造類型からみた中心市街地活性化施策の評価 —都市構造の特性を踏まえた中心市街地活性化施策のあり方 その2— 櫻井祥之(和歌山工業高等専門学校技術支援室), 小川宏樹, 伊勢昇

36	地方都市における大型商業施設撤退の買い物困難に与える影響 —西脇市における事例より— 竹内直矢(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
37	南海難波駅東側における店舗の増加要因となる地域特性に関する研究 —ウラなんば地域を事例として— 能登俊平(和歌山大学大学院システム工学研究科), 小川宏樹
38	◎ 賑わい分布と空間構成の課題に関する一考察 —神戸市 三ノ宮・元町・ハーバーランド地区を対象として— 平尾彰啓(株)長大, 池永知樹, 山口行一

◎:奨励賞受賞論文

2017年度(第15回)

1	近世における本芝・芝金杉地域の水辺空間の所有形態・利用に関する考察 高林萌(京都大学大学院工学研究科), 伊藤裕久
2	◎ 大阪天満宮を中心とした天神祭の領域と天満のコミュニティ 辨野真理(大阪府), 下村泰彦
3	草地維持管理活動へのボランティア参加の現状とその効果 —熊本県阿蘇地域を事例として— 鎮西諒地(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
4	ソーシャルメディアを活用した景観の分析と評価 —観光地を対象として— 大崎雄治(大阪工業大学大学院工学研究科), 吉川真, 田中一成
5	大阪市内陸部における工業集積地区の工場の立地変容と地区環境の印象に関する研究 寺田佳樹(大阪工業大学大学院工学研究科), 青戸雅之, 梅村浩平, 岩崎義一
6	ウォーターフロント開発による地区の変遷 —神戸ハーバーランド地区を対象として— 神吉晃大(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 小塚みすず
7	屋上緑化による都市型水害リスクの低減に関する一考察 —神戸市・都賀川流域を対象として— 石田優樹(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 高田知紀
8	災害後の居住地選択に影響を与える要因に関する考察 —仙台市のみなし仮設住宅居住者を対象とした調査結果より— 馬場美智子(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科), 石川永子
9	都市計画用途地域の見直し —新たな都市計画制度検討業務— 野瀬和仁(アジア航測株式会社西日本空間情報部), 宮脇和能, 糸井恒夫
10	BRT活用を中心とした資源枯渇型都市の再開発に関する考察 —中国山東省濰州市を事例として— 宋謙(和歌山大学大学院観光学研究科)
11	◎ 「特定地方交通線転換鉄道」の利用状況と路線再生の要因に関する研究 井本雅史(大阪工業大学大学院工学研究科), 岩崎義一, 山口行一
12	走行履歴データを用いたコミュニティサイクル利用者の都心回遊行動の分析 谷口航太郎(神戸大学海事科学部), 小谷通泰, 松元政唯
13	中心市街地活性化との関連に見る歴史的風致維持向上計画の運用実態に関する研究 渡邊健斗(京都大学大学院工学研究科), 木村優介
14	重要文化的景観選定地区における歴史的建造物の保全に関する研究 川端将貴(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
15	芦屋川河川軸から捉えた山・海への眺望景観に関する研究 多木秀太郎(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
16	◎ 都市部河川の船上景における景観構成要素への注視行動特性に関する研究 —水都大阪・堂島川を対象として— 畠田恵(京都大学大学院工学研究科), 嘉名光市, 佐久間康富, 阿久井康平
17	地上設置型太陽光パネルの設置に関わる条例の立地規制および景観保全への有効性 小嶋一樹(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
18	住民合意による「阪神沿いの道路等に関する提案」について 田中康(深江地区まちづくり協議会)
19	◎ ハノイにおける規範性をもつ空間から生まれるコミュニティの自律性についての考察 —キムリエン集合住宅区を事例として— 吉田智美(関西計画技術研究所), 阿部大輔
20	高齢社会における地域施設を根子にしたコミュニティ形成に関する研究 —大阪市旭区・北区をケーススタディとして— 原田健司(大阪工業大学大学院工学研究科), 今西玄大, 船引一希, 岩崎義一
21	神戸市・塩屋地区における住民主導による景観保全の実践構造

22	松浦夏広(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 高田知紀 住民主体の事前協議制度の実効性に関する研究 —京都市姉小路界隈まちづくり協議会を事例として— 坂上嘉隆(東京都), 岡井有佳
23	居住者と来訪者が捉えた高野街道らしさの解明に関する研究 嶋田佳穂里(大阪府立大学大学院生命環境科学研究所), 武田重昭, 加我宏之, 増田昇
24	大阪環状線各駅の位置を含めた認知度に関する研究 土井亜香里(大阪市立大学工学部), 瀧澤重志
25	交通結節駅の店舗立地状況からみたサードプレイスの現状 塩川大哉(神戸市立工業高等専門学校専攻科都市工学専攻), 小塚みすず
26	高齢者の地域社会との関わりと孤立感の相互関係分析 清水誠司(名工建設(株)), 中井蒼, 原田健司, 山村和也, 岩崎義一
27	「道の駅」の地域福祉機能がもたらす地域のつながりの変化に関する分析 湊絵美(和歌山工業高等専門学校エコシステム工学専攻), 伊勢昇, 櫻井祥之
28	◎ 再開発ビルの空き床に対する公共施設導入の効果に関する研究 小暮哲理(関電不動産開発(株)), 松本邦彦, 澤木昌典

◎:奨励賞受賞論文

2018年度(第16回)

1	神戸市塩屋ジェームス山の戦後拡張計画について 水島あかね(明石工業高等専門学校), 玉田浩之
2	農住都市構想による初期賃貸住宅に関する研究 —昭和46年～51年に農地所有者等賃貸住宅建設融資利子補給臨時措置法によって建設された賃貸住宅について— 佐伯亮太(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
3	高齢化・人口減少過程における郊外住宅地居住者の生活行動特性 —兵庫県三木市緑が丘町・志染町青山地区を対象として— 青木嵩(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
4	公的賃貸住宅が内包する課題について —大阪府住宅供給公社・茶山台団地居住者アンケート調査より— 玉井香里(武庫川女子大学大学院生活環境学研究所), 三好庸隆
5	◎ 明治-昭和期の随筆にみる京都の風物に関する研究 田中稔(京都大学大学院工学研究科), 山口敬太, 川崎雅史
6	大阪府下における路面電車の遺産的価値に関する研究 中野恵一(大東建託株式会社), 岡田昌彰
7	道路施設に着目した大阪御堂筋の街路景観の変遷 吉武駿(京都大学大学院工学研究科), 山口敬太, 川崎雅史
8	大阪御堂筋におけるサービスレベル概念を用いた歩行者自転車利用者のための道路空間再分配の評価 川地遠佳(大阪市立大学大学院工学研究科), 吉田長裕
9	地方都市の移動手段としての自転車の可能性 —GISによる到達可能エリア分析から— 成田勝彦(兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科), 菊池義浩
10	GPSログデータを用いた京都市観光におけるレンタサイクルの回遊特性 —外国人観光客を対象として— 加畑敦嗣(京都府山城広域振興局), 大西諒, 山口行一
11	◎ 京都市三区(中京区・下京区・東山区)における簡易宿所営業の立地の特徴に関する研究 —地価と用途の変更に着目して— 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究所), 和泉汐里, 田中優大, 笹谷友紀子, 阿部大輔
12	長浜市中心市街地における空地の位置づけと変遷に関する研究 平松宏基(京都大学大学院工学研究科)
13	大阪市梅田地下街における避難行動に関する分析 魚返梨那(大阪府都市整備部), 糸川愛美, 山口行一
14	経路探索時における地下街の空間認知に関する基礎的研究 —大阪駅南地区地下街を事例として— 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 小川達也, 西應浩司, 宮岸幸正
15	◎ 都心商業地域における歩行者による回遊行動のモデル化 —事前の活動計画からの変更挙動を考慮して— 土生健太郎(京都大学大学院工学研究科), 小谷通泰, 寺山一輝
16	神戸三宮地域におけるカフェ利用者の回遊行動分析 久保山凌(大阪工業大学大学院工学研究科), 村上裕基, 山口行一
17	路上喫煙禁止地区における喫煙者の滞留空間の特徴 —神戸市三宮・元町地区を事例として— 中江拓二郎(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
18	古写真ワークショップを通じた近郊山村地域の将来像の探索

		一滋賀県高島市朽木地域の事例一 熊澤輝一(総合地球環境学研究所), 鎌谷かおる, 木村道徳
19	◎	東大阪市枚岡地域における地域還元手法としてのローカルメディア制作とその住民評価 一KJ法を用いた地域らしさの調査分析から一 平瀬耕(NPO 法人環境デザイン・エキスパート・ネットワーク), 澁谷成彦, 川口将武
20		日常生活圏単位での健康まちづくり指標の体系化 道越亮介(関西大学大学院理工学研究科), 北詰恵一, 宮本和輝
21		子供視点に立ったまちづくりの課題と条件に関する研究 副島脩平(大阪工業大学大学院工学研究科), 岩崎義一
22		「シナリオ型」公園づくりの展開プロセスに関する研究 一大阪府営泉佐野丘陵緑地を事例として一 飯田明希(西日本高速道路株式会社), 武田重昭, 加我宏之
23		関西における鉄道会社の地域密着型事業への取り組みに関する研究 岩本圭司(大阪工業大学工学部), 井本雅史, 岩崎義一

◎:奨励賞受賞論文

2019年度(第17回)

1	◎	ハンセン病施設の保存の議論から見た悲劇の遺産保存に関する考察 菅谷友紀子(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
2		SNS投稿写真の撮影構図からみた伊勢市おほらい町修景地区の町並み景観に関する研究 濱田美知瑠(関西大学大学院理工学研究科), 林倫子, 尾崎平
3		全方位画像からの推定深度情報を用いた深層学習による空間の評価予測 衣川雛(大阪市立大学大学院生活科学研究科), 瀧澤重志
4		脳波と認知地図からみた地下街経路探索時の認知特性に関する研究 一大阪駅南地区地下街を事例として一 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 中山将也, 西應浩司, 宮岸幸正
5		避難誘導のアナウンスが避難行動に与える影響に関する分析 一大阪駅周辺地区を対象に一 川瀬未夢(堺市建設局), 山根裕稀, 山口行一, 岩崎義一
6		コミュニティ計画の観点から見る欧州都市再生事業の特徴 一URBACTプロジェクトを対象に一 和泉汐里(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
7		郊外ニュータウンにおける親子の近居 松岡真大(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
8	◎	都市公園内に設置された保育所の公共貢献機能 西端佑騎(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
9		子どもの建築・まちづくり学習についての一考察 一活動事例の調査と実施の経験を踏まえて一 増見康平(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行, 羽田拓也, 松下藍子, 依藤光代, 中井翔太
10		広場活用型まちづくりワークショップにおける合意形成の進め方に関する研究 一八尾市北山本地区を対象として一 福井智大(京都府建設交通部), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
11		合意形成のためのまちづくりワークショップの進め方に関する研究 一八尾市曙川東地区を対象として一 有賀弘祐(小野市地域振興部), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
12		鴨川納涼床審査基準と景観形成についての一考察 一鴨川納涼床の将来の姿について一 水谷省三(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行
13	◎	地方都市中心市街地の空き店舗等活用組織の役割 岡田早彩(大阪大学大学院工学研究科), 松本邦彦, 澤木昌典
14		篠山市における空き家利用が地域や住民の生活に与える影響と地域特性に関する研究 上山結平(神戸大学大学院工学研究科), 近藤民代
15		分譲マンションにおけるコミュニティ活動の状況と運営主体に関する研究 一大阪府、京都府、兵庫県の大規模分譲マンションを事例として一 笹倉麻衣(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
16		住宅宿泊事業による宿泊施設の立地特性に関する研究 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
17		住宅宿泊事業法に基づく登録住宅のストックと地域特性に関する研究 一大阪市を事例にして一 宮前早希(神戸大学大学院工学研究科), 近藤民代
18		地方都市における大型商業施設の撤退が買物行動に及ぼす影響 一西友高砂店の撤退を事例として一 田中康仁(流通科学大学商学部), 白川瞬吾

19	◎	鉄道沿線上の郊外地域における中・若年層居住者の生活行動実態 一枚方市・寝屋川市を対象に一 青木嵩(関西学院大学大学院総合政策研究科), 角野幸博
20		駅利用者の回遊行動からみた駅前空間の利用実態 一大阪府大阪市尾崎駅前を事例として一 吉川昂輝(和歌山大学大学院システム工学研究科), 加藤翔太, 南裕子, 東昭太, 神原隆聖, 喜田拓真, 坂中秀成, 高橋翔, 佐久間康富
21		観光地におけるレンタサイクル利用者の回遊行動分析 一日本人観光客と外国人観光客を比較して一 久保山凌(大阪工業大学大学院工学研究科), 鹿屋遼悟, 高木克樹, 山口行一, 岩崎義一
22		意識醸成に着目した公共交通利用促進施策について 一兵庫県宍粟市の取組を例として一 藤家凌我(摂南大学大学院理工学研究科), 福島徹
23		開発指導における集合住宅駐車場の扱いに関する一考察 一東京23区を対象として一 山崎将也(株式会社地域計画建築研究所), 坂井信行, 依藤光代
24		人口減少社会における地方都市の都市計画制度のあり方その1 一用途地域の適正規模への見直しその1一 矢谷明也(舞鶴市建設部), 岡井有佳
25	◎	1960年代の京都市における総合計画からみる都市像の変容について 田中優大(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
26		市街地開発事業に関わった地権者意識からみたエリアマネジメントの実施課題に関する研究 一松原市・八尾市を対象として一 副島脩平(大阪工業大学大学院工学研究科), 寺島隆世, 井本雅史, 岩崎義一
27		八尾市曙川東地区のエリアマネジメントの実施課題に関する研究 一玉串川の再生に係る周辺住民の意識構造分析を通して一 糸井敬亮(福知山市上下水道部), 樋口徳一, 岩崎義一, 山口行一
28		八尾市内工業集積地区のエリアマネジメントの在り方に関する研究 一製造事業所の立地環境評価の特性をふまえて一 佐伯勇輔(八尾市水道局), 吉田晟也, 岩崎義一, 山口行一
29		福島原発事故被災地長期復興計画の在り方と課題 間野博(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター)

◎:奨励賞受賞論文

2020年度(第18回)

1		都市公園における新型コロナウイルス感染症の流行が公園利用に及ぼす影響 尾谷悠介(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科/兵庫県立淡路景観園芸学校), 嶺山洋志, 山本聡, 薬師寺恒治, 中瀬勲
2		都市広場における着座設備の導入が滞留者の交流行動に与える影響 一尼崎中央公園での社会実験を通じて一 服部美樹(大阪市港湾局), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
3	◎	地域再生におけるエディブル・ランドスケープの役割とその可能性 藤原優美子(玉野総合コンサルタント株式会社), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
4		設置管理許可制度を活用した都市公園における公共性と収益性の担保のあり方 一天王寺公園エントランスエリア「てんしば」を事例として一 加藤翔太(和歌山大学大学院システム工学研究科), 佐久間康富
5		緑地地域の変遷にみる昭和30年代の京都市における都市像の変化について 田中優大(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
6	◎	京都市における簡易宿所の立地変容に関する研究 一地価への影響と廃業に着目して一 川井千敬(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
7		宗教都市における信者の消費行動及び宗教関連商店の利用実態に関する研究 一奈良県天理市を事例として一 堀裕貴(株式会社デキタ), 岡絵理子
8		大阪府北部地震被災住宅改修支援制度の妥当性について 一茨木市制度を対象に一 大塚康史(大阪成蹊大学経営学部)
9		地方都市における駐車場の立地傾向とガレージ式駐車場の用途転換の実態 一大阪府泉大津市を事例として一 伊藤稔之介(和歌山大学大学院システム工学研究科), 佐久間康富
10		空間の残存状態に着目した悲劇の記憶の叙述変化に関する考察 一長崎刑務所浦上支所を事例として一 菅谷友紀子(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
11		既成市街地せせらぎプロムナード空間創出に係る地域的課題に関する研究 一八尾市玉串川を対象として一

		近藤慎也(クリアウォーター-OSAKA 株式会社), 佐渡拓海, 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
12		学童保育に着目したエリアマネジメントに関する研究 - 門真市西部地区を対象として - 森川直哉(大阪市建設局), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
13		地域における高校生の居場所のあり方と今後の公共施設に関する研究 - 大阪府岸和田市の高校生を調査対象として - 中谷悦子(関西大学環境都市工学部), 岡絵理子
14	◎	尼崎市における子ども広場の設置方針の特徴 内海ありさ(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
15		総合設計制度における公開空地の占用行為に関する一考察 - 東京のしゃれた街並みづくり推進条例に着目して - 石井拓弥(立命館大学大学院理工学研究科), 岡井有佳
16		EU のネットワーク型プログラム・URBACT III にみるコミュニティ再生手法の特徴 和泉夕里(龍谷大学大学院政策学研究科), 阿部大輔
17		御堂筋における2時期での滞留行動の変化から捉えた空間整備に関する研究 - 2009 年と 2019 年の調査の比較を通じて - 武藤彩華(大阪府立大学院生命環境科学研究科), 松尾薫, 武田重昭, 加我宏之
18		ヘドニック・アプローチを用いた既成市街地内土地区画整理事業効果の計測に関する研究 近江啓輔(大阪工業大学大学院工学研究科), 副島脩平, 岩崎義一, 山口行一
19	◎	ビッグデータを用いたエリアの特質把握と回遊性創出への展開について - 大阪・ミナミ御堂筋を題材に - 稲垣和哉(株式会社地域計画建築研究所), 橋本晋輔, 絹原一寛
20		読図をともなった地下街経路探索時の脳波特性に関する研究 - 大阪駅南地区地下街を事例として - 横山広充(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部), 長谷川綾, 西應浩司
21		レンタサイクル利用者の GPS ログデータを用いた京都市観光地の駐輪場に関する分析 泉慶佑(滋賀県長浜土木事務所), 高田彰吾, 山口行一

◎: 奨励賞受賞論文

⑥特別委員会「大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承」

2018年

中間報告会 次世代への復興経験の継承を考えるー「過去」から「未来」へー

テーマ : 過去の災害からの復興経験の継承
 話題提供者 : 渡辺 斉(グリーンシグマ 技術顧問・戦略アドバイザー、元・長岡市復興管理監)
 畑 文隆(西宮市土木局道路部 道路補修課長、元・南三陸町復興事業推進課まちづくり推進室長)
 石塚 直樹(一般社団法人みやぎ連携復興センター代表理事、元・中越防災安全推進機構)
 司会 : 石原 凌河(龍谷大学)
 日時 : 2019年3月21日(木)14:00~17:00
 場所 : 神戸市立こうべまちづくり会館2階ホール

2020年

最終報告会 復興継承と知識継承ー「事実の共有」から「新たな知識」へー

テーマ : 阪神・淡路大震災の経験知識をどのように継承するのか
 話題提供者 : 上原 正裕 (元兵庫県・行政職員)
 小林 郁雄 (元コープラン・コンサルタント)
 鳴海 邦碩 (大阪大学名誉教授・研究者)
 コーディネータ : 越山 健治(特別委員会委員長)
 日時 : 2020年9月17日(木) 18:30~21:00
 場所 : オンライン開催

資料-2 この10年の関西の都市計画トピックス（分野別年表）

【都市基盤編】

年号	社会情勢	法制度	交通基盤	供給・処理基盤	環境基盤
2011	3.東日本大震災（東北地方太平洋沖地震） 3.福島第一原発事故 3.九州新幹線博多～新八代間開通全線開業 4.宮城でM7.2 震大震度6強 9.台風12号 紀伊半島を中心に記録的な大雨	4.「都市再生特別措置法の一部を改正する法律」公布（特定都市再生緊急整備地域制度の創設） 6.「東日本大震災復興基本法」公布・施行 12.「東日本大震災復興特別区域法」公布・施行	3.京都市高速道路小路線（斜久間区間）開通【京都市】 3.阪神高速8号京都線（鴨川東～上鳥羽）開通【京都市】 3.鳥取県阿古津自動車道「宮津与謝道路」開通【京都市】 4.電線共同溝整備事業（産業振興的建造物群保存地区）竣工【京都市】		8.大阪ふれあいの水辺オープン【大阪府】 11.京都舞鶴港が日本海側拠点港に選定【京都市】 12.高浪広港の津波防災環境完成【和歌山県】
2012	7.九州北部豪雨 10.東京駅「丸の内駅舎」リニューアルオープン	12.「都市の臨海化の促進に関する法律」施行	3.京都市自動車道 大和御所道路（橿原高田IC～御所IC）開通【奈良県】 4.京都市自動車道 紀北東道路（高野口IC～紀北かつらぎIC）開通【和歌山県】 5.北近畿豊前自動車道（八咫日高道路、日高豊前南道路）起工式【兵庫県】 7.道の駅 あまると開業【兵庫県】 7.関西国際空港と大阪国際空港の経営統合【大阪府・兵庫県】 11.北近畿豊前自動車道 和山八咫道路（八咫米ノ山IC～和山JCT・IC）開通【兵庫県】	加古川上流浄化センター上部利用施設完成【兵庫県】	大門ダム 竣工【奈良県】 6.大滝ダム建設事業完了【奈良県】 12.串本町消防防災センター高台移転運用開始【和歌山県】 *和歌山県で津波防災まちづくりが先進的に進む
2013	9.初の特別警報を京都府で発表	12.「国家戦略特別区域法」公布・施行 12.「交通政策基本法」公布・施行	3.中部縦貫自動車道 永平寺大野道路（膳山IC～大野IC）開通【福井県】 3.阪神高速6号大和川線（三宅西～三宅中）開通【大阪府】 4.京都縦貫自動車道 京都第二外環状道路（大滝山JCT・IC～香栞IC）開通【京都府】 4.京都第二外環状道路（通称にそと）開通【京都府】 4.国道478号 京都縦貫自動車道 京都第二外環状道路（通称「にそと」）香栞IC～大滝山JCT・IC間開通【京都府】 5.阪神高速2号淀川左岸線（鳥屋～海老江JCT）開通【大阪府】 5.余部鉄橋「空の駅」公園完成【兵庫県】 10.名神高速道路 湖東三山スマートIC開通【滋賀県】 11.御堂筋閉鎖閉鎖社会実験【大阪府】 12.名神高速道路 誕生スマートIC開通【滋賀県】 12.阪急電鉄 西山天王山駅開業【京都府】	4.大和川ポンプ場完成【堺市】	都路港広域地区国際物流ターミナル整備事業完了【兵庫県】 3.川口ダム 竣工【京都府】 6.東屋川環境整備事業（川勝みずべひろば）完成【大阪府】
2014	2.関東甲信越2週連続大雪 4.若手の三陸鉄道が全線運転再開 8.平成26年8月豪雨 11.長野北部でM6.7 最大震度6弱 負傷者46人	4.「公共施設等総合管理計画」の策定を要請 5.「都市再生特別措置法の一部を改正する法律」公布（立地適正化計画） 11.「まち・ひと・しごと創生法」公布	京阪本線淀川駅周辺整備事業完了【京都市】 京阪本線淀川駅付近立体交差化事業完了【京都市】 3.阪急御影駅前広場完成【神戸市】 3.京都市自動車道 紀北東道路（紀北かつらぎIC～紀の川IC）開通【和歌山県】 3.西名阪自動車道大和まほろばスマートIC開通【奈良県】 3.守口JCT（近畿自動車道～阪神高速12号守口線連絡路）開通【大阪府】 7.舞鶴若狹自動車道 全線開通【京都府】 9.近鉄奈良線（八戸ノ里～龍巖山間）連続立体交差事業高架切替完了【大阪府】 10.御堂筋にぎわい創出社会実験【大阪府】	3.近畿圏流域治水の推進に関する条例【滋賀県】 6.与布土ダム完成【兵庫県】 8.一級河川高川 水路橋完成【大阪府】	3.滋賀県流域治水の推進に関する条例【滋賀県】 6.与布土ダム完成【兵庫県】 8.一級河川高川 水路橋完成【大阪府】
2015	3.北陸新幹線 長野～金沢間開業 9.関東・東北豪雨		3.松原JCT（近畿自動車道～阪神高速14号松原線連絡路（北西渡り線））開通【大阪府】 3.西名阪自動車道都山下TJCT開通【奈良県】 3.都路駅前広場整備完了【兵庫県】 3.民間資金を活用した道の駅 京丹波 味事の里の整備完了【京丹波町】 4.WILLER TRAIN（株）による京都丹後鉄道の運行開始【京都府・兵庫県】 5.道の駅 かつらぎ西オープン【和歌山県】 6.山陽電気西新町駅付近高架切替完成【兵庫県】 7.京都縦貫自動車道 全線開通【京都府】 8.道の駅 ちくまのオープン【和歌山県】 8.道の駅 緑子の郷オープン【滋賀県】 9.京都市自動車道 紀北西道路（紀の川IC～岩出根東IC）開通【和歌山県】 9.道の駅 すさみオープン【和歌山県】 9.中国自動車道夢前スマートIC開通【兵庫県】 9.市駅「グリーングリーン」プロジェクト社会実験開始【和歌山市】 11.西条通歩道拡充工事完了【京都市】	3.平成大開下水（北河津政府留管）完成【大阪府】	3.切目川ダム 竣工【和歌山県】 3.琵琶湖・淀川流域の再生計画10年間の活動報告【琵琶湖・淀川流域再生推進協議会】 5.栗橋ダム完成【兵庫県】 7.京都舞鶴港第2埠頭旅客ターミナル完成【京都府】

2016	平成28年 3.北海道新幹線開業 4.熊本地震 M6.5 益城町で震度7 5.伊勢志摩サミット 12.新潟 糸魚川で大規模火災	6.「都市再生特別措置法の一部を改正する法律」公布 12.「無電柱化の推進に関する法律」施行	3.東海湖南1C開通【滋賀県】 3.1R神戸線 摩耶駅開業【神戸市】 3.1R神戸線 東灘駅開業【兵庫県】 3.1R京都市線 高槻駅ホーム完成【大阪府】 4.新関西国際空港株式会社が土地等の所有権を確保しつつ、民間に運営権を設定：コンセッション方式【大阪府】 10.山陰近畿自動車道 野田川大宮道路開通【京都府】 10.KOBEパークレットの社会実験：その後停車帯を使って実験【神戸市】 12.京都駅八条口駅前広場整備完了【京都市】		8.豊川排水機場完成【兵庫県】
2017	平成29年 7.九州北部豪雨災害	5.「自転車活用推進法」施行 6.「水防法等の一部を改正する法律」施行 10.「海上運送法及び船員法の一部を改正する法律」施行	1.阪神高速6号大和川線（三宮JCT～秋田）開通【大阪府】 3.北陸自動車道 小谷城スマートIC開通【滋賀県】 3.北近畿豊前自動車道 八咫日高道路（白高神崎高野IC～八咫米ノ山IC）開通【兵庫県】 3.京都市自動車道 紀北西道路（新出根東IC～和歌山JCT）開通【奈良県】 3.丹波新幹線建設推進プロジェクトチームにおいて北陸新幹線の京都～新大阪間のルートを開拓（京田辺市（松井山手）附近経由）に決定 4.新名神高速道路（城陽JCT～八幡京田JCT・IC）開通【京都府】 8.京都市自動車道 御所南IC～五條北IC開通【奈良県】 11.山陰近畿自動車道（浜坂道路）開通【兵庫県】 12.新名神高速道路（高槻JCT～川西）開通【大阪府・兵庫県】	大門ダム 竣工【奈良県】 6.大滝ダム建設事業完了【奈良県】 12.串本町消防防災センター高台移転運用開始【和歌山県】 *和歌山県で津波防災まちづくりが先進的に進む	「海の京都駅」完成【京都府】 4.木津川遊歩道開通整備事業（トコトコダン）完成【大阪府】 5.八家川排水機場完成【兵庫県】
2018	平成30年 6.大阪北部地震 M6.1 最大震度6弱 6.西日本豪雨 西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨 9.台風21号が上陸 関西国際空港で大きな被害 9.北海道地震 M6.7 最大震度7	4.「道路法等の一部を改正する法律」一部施行 7.「改正都市再生特別措置法」施行（都市のスポンジ化対策） 8.「鉄道軌道整備法の一部を改正する法律」施行 9.「建築基準法の一部を改正する法律」一部施行 9.「道路法等の一部を改正する法律」一部施行 11.「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律」一部施行 11.「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」一部施行	3.新名神高速道路（川西～神戸）CT）開通【兵庫県】 *新名神・舞鶴若狹道の開通で関西のミッシングリンクが解消 4.大阪府交通局が運営していた地下鉄を大阪府高速電気軌道株式会社（大阪メトロ）に事業譲渡 5.大阪バイパスサービスの開始【大阪府】 10.御堂筋パークレット社会実験【大阪府】		3.金出ダム完成【兵庫県】
2019	令和元年 1.訪日外国人旅行者3000万人超 5.令和改元 7.「百舌鳥・古市墳墓」世界遺産登録 9.台風15号で千葉大停電 10.台風19号豪雨		関西における自動運転実験の展開 3.スマートシティモデル事業の選定・実施【京都府・兵庫県・大阪府】 3.RJ西日本 舞小舞京都西駅開業【京都府】 3.RJ西日本 JRおおさか東線全線開業【大阪府】 4.奈良公園バスターミナル開業【奈良県】 8.御堂筋パークレット社会実験開始【大阪府】		
2020	令和2年 新型コロナウイルス（COVID19）の世界的大流行 3.東京オリンピック・パラリンピックの開会延期 4.緊急事態宣言の発令 7.令和2年7月豪雨 7.06 Toトラベルキャンペーン開始	6.「道路交通法の一部を改正する法律」公布・施行 11.「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」施行	新型コロナウイルス感染症に対応するための沿道飲食店等の路上利用に伴う道路占用 関西における自動運転実験の展開 3.阪神高速6号大和川線（秋田～三宅西）開通【大阪府】 11.国道483号北近畿豊前自動車道日高豊前南道路開通【兵庫県】 11.御堂筋チャレンジ2020社会実験【大阪府】		

【公園緑地編】

年号	社会背景	法制度	営造物緑地	地域性緑地	景観・環境・防災	民有地緑地
2011 平成 23年	3. 東日本大震災	4. 環境影響評価法改正（戦略的アセス導入ほか） 11. 東日本大震災復興交付金の創設（津波被害を軽減する機能を有する都市公園の整備に対する支援制度）		1. 加東南1丁目商業施設緑地施設整備計画【大阪市】 7. ファインコート量中刀根山地区緑地協定【豊中市】	4. 地域景観づくり協議会制度【京都市】	京都市千里丘計画SEAGES認定【吹田市】
2012 平成 24年		4. 都市公園法運用指針改定（第2版） 4. 公園施設長寿命化計画策定指針（案） 9. 生物多様性国家戦略2012-2020		9. 丹波市森林づくりビジョン【丹波市】	3. 宇治市歴史的風致維持向上計画【宇治市】	
2013 平成 25年	11. インフラ長寿命化基本計画の決定	5. ヒートアイランド対策推進会議決定地域資本整備総合交付金（復興）の創設（都市公園事業の創設）			3. 環境モデル都市【神戸市・尼崎市】 11. 堺市歴史的風致維持向上計画【堺市】	2. 中之島四季の丘竣工【大阪市】 4. グランフロント大阪まちびらき【大阪市】 12. 枚方市花と緑のまちづくり基金【枚方市】
2014 平成 26年	8. 広島審判	5. 都市再生特別措置法改正（立地適正化計画制度の創設） 6. 都市公園における遊具の安全確保に関する指針改訂	4. 万博記念公園を大阪府に移管化計画制度の創設 8. 大阪府泉佐野丘陵緑地公園に関する指針改訂	3. 養父市が中山間農業の改革拠点として国家戦略特区に指定【養父市】	2. 斑鳩町歴史的風致維持向上計画【斑鳩町】 4. キセウ川西エコマチ運用基準運用開始【川西市】 8. 泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト【堺市】 10. 東泉野の山村景観の重要な文化的景観の選定【米原市】	なんばパークスパークスガーデンSEAGES認定【大阪市】 大正製薬関西支店屋上・壁面・特殊緑化開始【川西市】 技術コンクール国土交通大臣賞【豊中市】 緑ノビル屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール環境大臣賞【京都市】
2015 平成 27年	9. 持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs） 12. パリ協定（気候変動問題）	4. 公園施設の安全点検に係る指針（案） 7. 都市法整備基本法 8. 第2次国土形成計画 9. 第4次社会資本整備重点計画 9. 国家戦略特区改定（都市公園活用促進等施設設置事業の創設） 11. 都市における生物多様性指標（簡易版）	3. 茨木市首善公園開園【茨木市】 3. 総務省北前広場整備完了【姫路市】 4. 大阪城公園パークマネジメント事業（PMO事業）【大阪市】 6. 東遊園地URBAN PICNIC【神戸市】	6. 梨木神社地区緑地協定【京都市】	2. 奈良市歴史的風致維持向上計画【奈良市】 2. 向日市歴史的風致維持向上計画【向日市】 3. 琵琶湖・淀川流域の再生計画10年間の活動報告【琵琶湖・淀川流域再生推進協議会】 10. 京都岡崎の文化的景観【京都市】	3. 淡路花博 2015 花みどりフェア大阪ステーションシティSEAGES認定【大阪市】 梅田スカイビル「新・里山」希望の壁SEAGES認定【大阪市】 セトレマリーナびわ湖/ヤママリーナホテル屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール環境大臣賞【守山市】
2016 平成 28年	4. 熊本地震	5. PPP/PPF推進アクションプラン 5. 新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会最終報告書 5. 地球温暖化対策計画 5. 都市法整備基本計画の閣議決定	5. 田宮明石海岸公園神戸地区開園【兵庫県】		1. 百舌鳥古墳群周辺景観地区の決定【堺市】 3. 港湾歴史的風致維持向上計画【高松市】 5. 宇治茶の文化的景観（提案書改訂）【京都市・宇治市】 10. 広川町歴史的風致維持向上計画【広川町】	4. 大阪市みどりのまちづくり条例【大阪市】 10. 大阪府自然環境保全条例施行規則を一部改正（後遺部への高木による緑化に伴う規則改正）【大阪府】 YANMAR FLYING-Y BUILDING屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール環境大臣賞【大阪市】
2017 平成 29年	7. 九州北部豪雨	2. ユニバーサルデザイン2020行動計画 5. 都市緑地法等の一部改正（交付） 月施行 都市緑地法改正（市民緑地認定制度の創設、緑の基本計画の記載事項に都市農地の計画的な保全及び都市公園の老朽対策等を追加ほか） 都市公園法改正（公庫設置管理（Park-PPF）の創設、保育所等の占用物件への追加、公園の活性化に関する協議会の設置ほか） 生産緑地法改正（面積要件の引き下げ（300㎡）、農産物や農家レストラン等の設置を可能にほか） 5. 都市計画法改正（田園住居地域を創設） 9. 都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）	4. 木津川遊歩空間（トココダ）開園【大阪府】 4. 草津市草津川緑地公園開園【草津市】 7. 川西市キセウ川西せせらぎ公園開園【川西市】 12. 天王寺公園エントランスエリア（てんし）魅力創造・管理運営事業【大阪市】	6. 下鴨神社地区緑地協定【京都市】	10. 大阪市都市景観条例の改正【大阪市】	4. まちなか防災安心事業【神戸市】 新ダイビル堂島の緑SEAGES認定【大阪市】
2018 平成 30年	8. 平成30年台風第21号	4. 第5次環境基本計画 10. 公園施設長寿命化計画策定指針（案）改定 11. 気候変動適応計画	3. 国営平城宮跡歴史公園開園【奈良県】 3. 健都レーサイド公園【吹田市】		3. 和歌山市歴史的風致維持向上計画【和歌山市】	なんばセントラルプラザリバーガーデンSEAGES認定【大阪市】 コイズミ緑ビル屋上・壁面緑化技術コンクール都市緑化機構長賞【大阪市】
2019 令和 元年		1. PPP/PPF1地域プラットフォームの協定制度 3. 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律 4. ガーデンツーリズム登録制度 7. グリーンインフラ推進戦略 12. 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略	2. 千里南公園リニューアル【吹田市】 3. 大阪府営公園マスタープラン策定【大阪府】 3. 高槻市安楽通公園開園【高槻市】 12. 御小路公園スケートリンクビバスタエリア京都開設【京都市】	2. ミズノスポーツプラザ神戸市田岬市民緑地認定【神戸市】	1. 高野町歴史的風致維持向上計画【高野町】 8. ウォークアップ推進都市【京都市・大阪市・神戸市ほか】 12. 「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産に登録	
2020 令和 2年	1. 新型コロナウイルス感染症発生	3. グリーンインフラ官民連携プラットフォーム設立 6. 都市再生特別措置法等の一部改正（都市公園リノベーション協定制度） 7. PPP/PPF推進アクションプラン	4. 本町公園リニューアル（P-PPF）【和歌山市】 6. 泉南りんくう公園SENNAN LONG PARK開園（P-PPF）【泉南市】 6. 姫路市パークマネジメントプラン【姫路市】 8. 大運公園リニューアル（P-PPF）【堺市】	2. 鉢ヶ峯寺特別緑地保全地区【堺市】	6. 関西学院周辺景観地区【西宮市】	BRANCH松井山手SEAGES認定【京田辺市】